

令和元年度主要施策の成果説明書

荒 川 区

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和元年度荒川区歳入歳出決算に係る主要施策の成果説明書を提出します。

令和 2 年 9 月 1 0 日

荒 川 区 長

西 川 太 一 郎

目 次

1	生涯健康都市	1
2	子育て教育都市	8
3	産業革新都市	19
4	環境先進都市	32
5	文化創造都市	37
6	安全安心都市	44
7	計画推進のために	51

(参考資料)

荒川区行政組織図	53
福祉・保健施設等位置図	54
子育て施設等位置図	55
教育・文化施設位置図	56
公園・児童遊園等及び運動施設位置図	57
区民事務所・ふれあい館・区民ひろば館・環境関連施設等位置図	58
広域避難場所・防災センター・防災広場等位置図	59

この成果説明書は、令和元年度当初予算の歳入歳出予算参考資料の主要事業について、その成果を掲載しています。

事業名の右側の数字は、①予算額、②決算額、③執行率を記載しています。
なお、【 】内の頁は、令和元年度荒川区各会計歳入歳出決算説明書の頁です。

1 生涯健康都市

(1) 地域ぐるみでの健康づくりの推進

① 33,009 千円 ②15,560 千円 ③47.1%

【P211 6 地域ぐるみ健康づくり推進事業費】

誰もが健康で生き生きと暮らせる「生涯健康都市あらかわ」の実現に向け、区民の早世を予防し、健康寿命を延ばす取組を実施した。

生活習慣病の発症や進行を防ぐ健康的な生活習慣づくりに重点を置き、「あらかわNO！メタボチャレンジャー」の育成、「あらかわ満点メニュー」の開発、「健康情報提供店」の設置、「健康づくり自主グループ」の育成支援、「禁煙チャレンジ応援プラン」をはじめとした受動喫煙防止・禁煙対策、区オリジナルの「健康づくり体操」の実施など、地域での健康づくり活動を支援した。

荒川健康週間（令和元年10月12日～18日）のテーマを「歯と口の健康」として、講演会や区報特集面での啓発を実施し、歯の健康と全身疾患との関係を周知するとともに、今後の医科歯科連携強化のきっかけづくりとして医療従事者向けの研修会を開催した。

令和元年度の新たな取組として、健康的な生活習慣づくりをサポートする「あらかわNO！メタボチャレンジャー事業」のメニューに、食事や運動、生活リズムによる血糖値の変動を測定する持続血糖モニター体験、ポールウォーキング普及のためのポールの貸出し、女子栄養大学短期大学部の学生食堂で講義と健康的な食事を体験する「学食deランチ」の3つを新たに追加して内容の充実を図った。

受動喫煙防止施策としては、令和2年4月1日から全面施行となる改正健康増進法と東京都受動喫煙防止条例周知のため、区内全飲食店を直接訪問して法令の内容について説明する等の支援を行った。

令和元年度は、「受動喫煙防止対策相談窓口」の業務委託を予定していたが、東京都が前年度に引き続きコールセンター業務を継続したことや、都区間の調整を行った結果、委託内容を変更し、年度後半からの実施としたため執行率の低下につながった。

★事業実績	あらかわNO！メタボチャレンジャー修了者	80人
	荒川健康週間区報特集面「歯みがきで体も心も健康に」	10月1日号
	受動喫煙防止対策 訪問飲食店数	1,508店舗
	あらかわウォーキングマップの改訂（新コース追加、奥の細道てくてくすごろく追加） 発行部数	1万部
	健康づくり講座の開催	男性向け4回、女性向け4回

(2) がん対策の推進

①255,453 千円 ②243,487 千円 ③95.3%

【P215 4 がん検診費】

平成29年10月に国が定めた「第3期がん対策推進基本計画」に基づき、胃、肺、大腸と女性の乳、子宮の5つのがん検診を実施することにより、がんを早期に発見し、区民の死亡率減少を図った。

また、平成29年度から導入した胃内視鏡検診を引き続き医療機関で実施し、胃がん検診の精度の向上を図った。

更に、がんの早期発見及び予防のため、「がん」という病気やその治療などの情報提供を行う場として検診時に予防教室を開催し、区民への普及啓発に取り組むとともに、小中学校と連携して、基礎的な生活習慣が身に付く子どもや保護者に対するがん予防教育を充実させるため、がん予防出前授業を実施した。

★事業実績	胃がん検診受診者数	13,433人
	(上記のうち胃内視鏡検診)	(3,454人)

(3) 糖尿病対策の推進

①831 千円 ②432 千円 ③52.0%

【P215 6 糖尿病対策推進事業費】

区民の早世予防と介護予防、健康寿命の延伸を図るため、引き続き、区と医療機関が連携して糖尿病治療の医療連携体制を協議する荒川区糖尿病対策協議会を開催するとともに、医療従事者向け研修会や区民向け講演会を開催した。医療従事者向け研修会では、元年度の健康づくりのテーマ「歯と口の健康」に沿い、「糖尿病と歯の健康～多職種連携の重要な役割～」と題して、医科歯科連携の実例、糖尿病連携手帳の活用方法を紹介した。

また、医療機関からの紹介を受けて糖尿病患者を対象に実施している「糖尿病栄養相談」について、働き盛り世代の方に配慮して、引き続き休日にも実施し、医療機関と区が連携し、発症予防から重症化予防まで一貫した糖尿病対策の推進に努めた。

更に、「糖尿病版チャレンジャー事業」において、血糖値を持続的に測定できる「持続血糖モニター体験」を導入して、生活習慣改善の動機付けの強化を図った。

★事業実績	医療従事者向け研修会開催回数	1回
	区民向け講演会開催回数	1回
	糖尿病栄養相談件数	33件

（４）糖尿病重症化予防等による医療費の適正化

①54,247 千円 ②42,259 千円 ③77.9%

【P303 8 医療費適正化対策事業費】

【P331 3 保健事業費】

荒川区国民健康保険において、診療報酬明細書（レセプト）等、医療健康情報を活用した医療費分析を行い、糖尿病の重症化予防対象者や重複服薬対象者を抽出し、服薬管理・食事療法・運動療法等の保健指導を実施した。

また、実施に当たっては、荒川区医師会や荒川区糖尿病対策協議会と連携を図ることで重症化を防ぎ、被保険者の生活の質（ＱＯＬ）の維持改善を図った。

更に、医療費分析により抽出された情報を活用して、被保険者にジェネリック医薬品の利用差額通知を送付し、ジェネリック医薬品への切替えを推進すること等により、医療費の適正化を図った。

（５）生活困窮者の自立支援

①28,266 千円 ②28,237 千円 ③99.9%

【P187 17 生活困窮者自立支援事業費】

【P199 9 学習支援事業費】

生活困窮者の自立支援として、相談窓口「仕事・生活サポートデスク」を設置し、経済的な問題や、仕事や住まい等についての相談支援、就労支援や家賃助成を行うとともに、区内の拠点で子どもの学習支援を実施した。

町会等の区内の団体に対して生活困窮者自立支援制度を周知したほか、地域包括支援センターへの働きかけなど、新たな対象者の掘り起しを行った。就労支援においては、引き続き庁内関係部署やハローワーク、社会福祉協議会等の関係機関と緊密に連携しながら、個々の状況に合わせたきめ細かな支援を実施した。

★事業実績 仕事・生活サポートデスク相談件数 2,659件

（６）高齢者みまもりネットワーク

①148,486 千円 ②139,875 千円 ③94.2%

【P187 2(6) 緊急通報システム事業費】

【P187 2(11) 高齢者みまもりネットワーク事業費の一部】

【P187 2(16) 高齢者配食見守りサービス事業費】

【P189 17 高齢者みまもりステーション運営事業費】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、「高齢者みまもりステーション」が見守りの拠点として、ワンストップのサービスを提供するとともに、地域包括支援センターと連携し、必要なサービスにつなげる等の支援を行った。

また、緊急通報システムによる見守りサービスの提供や、配食サービス、新聞販売店販売員、民間事業者等による見守りを行うことにより、高齢者の不安の軽減や孤立化を予防した。

★事業実績 みまもり登録者数 5,029人
 緊急通報システム設置台数 1,066台
 配食見守りサービス 登録者数 829人（配食数 延べ 68,857食）

（７）自立支援用具の給付【新規】 ①11,658千円 ②10,030千円 ③86.0%

【P187 2(19) 高齢者自立支援用具給付事業費】

歩行又は入浴が困難な高齢者が自立した在宅生活を継続できるよう、自立支援用具としてシルバーカー・手すり・シャワーベンチの給付を実施した。

★事業実績 自立支援用具給付件数 445件

（８）地域に密着した介護サービス施設の整備促進

①719,640千円 ②366,857千円 ③51.0%

【P189 12 地域密着型サービス拠点等整備費補助】

認知症対応型共同生活介護や小規模多機能型居宅介護など、地域密着型サービス拠点の整備を、更に促進するため、区独自の上乗せを含めた補助等を実施した。

★事業実績 認知症高齢者グループホーム整備費補助金 2件
 小規模多機能型居宅介護等事業所整備費補助金 1件
 介護施設等の施設開設準備経費等支援事業補助金 1件
 定期借地権利用による整備促進特別対策事業補助金 1件

（９）在宅療養推進事業【新規】 ①6,000千円 ②739千円 ③12.3%

【P189 21 在宅医療・介護連携推進事業費】

医療的なケアが必要な高齢者が在宅で安心して生活できるよう、多職種のネットワーク構築や在宅療養中の方で入院が必要とかかりつけ医が判断した場合に、協力病院の病床を使用できる後方支援病床の確保等を行い、医療と介護が一体的に切れ目なく提供される体制づくりを行った。なお、後方支援病床事業については事業のスキームや利用条件などについて関係機関との調整を図り、令和元年10月から開始したため、利用実績が少なく、執行率の低下につながった。

(10) 電話代行サービス及び遠隔手話通訳サービスの実施

①5,167 千円 ②5,166 千円 ③100.0%

【P193 14 (5) 聴覚障害者相談事業費の一部】

聴覚障がい者が、区役所・病院等へ連絡が必要な場合に、スマートフォンやタブレット端末のテレビ電話機能を使い、通訳コールセンターを介して手話・筆談及び音声認識による文字の表示で意思疎通を行う電話代行サービスを実施した。

また、区役所窓口において、手話による円滑な手続を進められるようタブレット端末を配置し、テレビ電話機能による通訳コールセンターを介した遠隔手話通訳サービスを行うとともに、筆談・音声認識による文字表示で手続等の支援を実施した。

★事業実績 電話代行サービス利用件数 1,079 件
遠隔手話通訳サービス利用件数 65 件

(11) 重度障がい者グループホーム支援の充実

①10,278 千円 ②10,278 千円 ③100.0%

【P195 20(1) 重度障がい者グループホーム補助事業費】

重度の障がい者を受け入れるグループホームに対して、運営費補助を充実することで、事業運営の安定及び入居の促進を図った。

★事業実績 重度障がい者グループホーム運営費補助 3 件

(12) 親なき後の支援

①7,849 千円 ②2,216 千円 ③28.2%

【P195 21 親なき後支援事業費】

障がい者の「生活の場」を確保するため、区内にグループホームを整備する事業者に対し、開設経費の一部を補助するとともに、成年後見制度の普及啓発及び利用支援を行い、障がい者が安心して地域で生活できる環境を整備した。

また、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、障がい者の自立した生活を目指し、その将来像を描く「個人別ライフプラン」作成等支援のための、個別ライフプランナーによる個別相談を行った。

令和元年度は、新規の成年後見制度の利用実績が無かったこと及びグループホームの、新たな建設が可能な規模の用地を確保できなかった等の理由から新規開設がなく、執行率の低下につながった。

★事業実績 グループホーム 増床数 3 床
ライフプラン相談件数 96 件

(13) 障がい者差別解消の更なる促進

①943 千円 ②837 千円 ③88.8%

【P195 22 障がい者虐待防止・差別解消事業費の一部】

障がい者差別解消の一層の促進に向け、リーフレットや差別解消啓発用ノベルティグッズを配布する等の普及啓発を行った。

★事業実績 啓発用リーフレット配布部数 300部
啓発用ノベルティグッズ配布数 1,069個

(14) 介護予防の更なる推進

①491,966 千円 ②390,429 千円 ③79.4%

【P435 1 訪問型サービス事業費】

【P435 2 通所型サービス事業費】

【P435 4 その他生活支援サービス事業費】

フレイル予防や、低栄養防止・口腔保健の向上等を目的とした講演会の実施に加え、認知機能の向上や引きこもり・孤立化防止を目的とした事業、また第一号介護予防通所・訪問事業、銭湯を活用した高齢者等の安心な入浴の確保等の多様なサービスなど、自立した生活の支援を実施し、介護予防の更なる推進を図った。

★事業実績 【訪問】

おうちでリハビリ	利用者数	延べ	1,014人
おうちで栄養診断	利用者数	延べ	68人

【通所】

まるごと元気アップ教室	利用者数	延べ	2,246人
食・動クラブ つる	利用者数	延べ	1,409人
食・動クラブ かめ	利用者数	延べ	1,487人

(15) 認知症施策の更なる推進

①68,492 千円 ②62,261 千円 ③90.9%

【P437 1 介護予防普及啓発事業費の一部】

【P439 3 認知症サポーター等養成事業費】

【P441 1 認知症総合支援事業費】

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを更に推進するため、認知症について区民の理解を深めるとともに、認知症地域支援推進員が中心となり、発症早期の対応と医療に結び付けることで進行を抑えられるように、ものわすれ相談や介護と医療の専門職により構成される認知症初期集中支援チーム等の活用を進めた。

★事業実績 認知症予防講演会実施回数 1回（参加者数 延べ153人）
認知症サポーター養成講座実施回数 30回（受講者数 延べ842人）
認知症オレンジカフェ助成事業補助件数 5か所

(16) 地域包括支援センターの機能強化

①138,901 千円 ②139,999 千円 ③100.8%

【P439 1 総合相談事業費】

地域の高齢者への総合的な相談支援窓口として、高齢者や家族からの介護保険サービスや介護予防プラン、権利擁護等の相談に総合的に対応するとともに、介護予防のケアマネジメントや地域ケア会議を通じて、地域の居宅介護支援専門員の相談及び支援を行った。

また、課題が複雑化・困難化している高齢者やその家族への対応については、高齢者福祉課内の機能強化型地域包括支援センターが、各地域包括支援センターへの支援を行い、対応力の強化を図った。

★事業実績	総合相談件数	延べ	64,289 件
	権利擁護に関する相談、支援件数	延べ	6,101 件
	ケアマネジメントに関する相談、支援件数	延べ	5,954 件

(17) 医療と介護の連携推進

①7,505 千円 ②6,884 千円 ③91.7%

【P439 1 在宅医療・介護連携推進事業費】

高齢者が住み慣れた地域で安心して在宅生活が送れるよう、必要な時に必要な医療や介護のサービスを切れ目なく提供できる体制の整備を推進した。

また、在宅療養を支える多職種の専門職の連携を強化するため、在宅療養連携推進会議や医療連携会議を開催し、在宅療養での関係機関の活動の共有や顔の見える関係づくりを進めるとともに、医療連携シートを活用した入退院時の情報共有を推進した。

★事業実績	在宅療養連携推進会議	2 回
	医療連携会議	2 回
	医療福祉相談件数	784 件

(18) 地域資源を活用した生活支援体制の整備

①35,741 千円 ②35,578 千円 ③99.5%

【P439 1 生活支援体制整備事業費】

地域活動報告会や講演会の開催などを通じ、地域で活動する個人や団体等の地域活動への参画を促進するとともに、地域資源の発掘及び連携の強化や、ニーズと活動のマッチングなどのネットワークの構築を行い、地域資源を活用した生活支援サービスの体制整備を推進した。

★事業実績	地域活動報告会	8 回
	地域活動希望者「担い手」登録数	113 人

2 子育て教育都市

(1) 区立児童相談所設置に向けた取組の推進

① 1,360,227 千円 ②1,215,825 千円 ③89.4%

【P199 1 職員人件費の一部】

【P199 18 児童相談所準備事業費】

令和2年7月1日の児童相談所設置を目指し、都や特別区間の連携体制を確保し、質の高い専門人材による職員体制を構築した。

令和元年度は、施設の建設工事を進めたほか、人材育成を更に推進するため、他自治体児童相談所等への職員派遣枠を拡大した。

また、里親や児童養護施設などの社会的養護にかかる体制の整備を進めた。

○荒川区子ども家庭総合センター（児童相談所）

所在地	荒川一丁目50番17号
敷地面積	989.59㎡
延床面積	2,065.25㎡
構造	鉄筋コンクリート造
規模	地上4階
着工年月日	平成30年10月23日
竣工年月日	令和2年3月12日



施設外観

(2) 荒川遊園リニューアル等

①1,065,208 千円 ②905,044 千円 ③85.0%

【P199 1 職員人件費の一部】

【P199 2 一般事務費の一部】

【P205 1 荒川遊園管理費】

【P205 2 荒川遊園事業費】

【P205 3 荒川遊園営繕費】

子育て家庭をはじめ、全ての来園者にとってより魅力的な施設へとリニューアルする。

令和元年度は、リニューアル工事を進める一方、夏季の子どもプール運営に加え、アリスの広場におけるキャラクターショーや、子どもプールエリアにおける小型遊具の運営を実施し、リニューアル後の来園につながるよう休園中における荒川遊園への誘客促進を図った。

(3) 子ども家庭支援センターにおける要保護児童対策

① 6,178 千円 ②4,744 千円 ③76.8%

【P199 4 子ども家庭支援センター事業費の一部】

【P199 5 育児家庭支援事業費の一部】

児童虐待の早期発見や迅速かつ的確な対応を図るため、「荒川区要保護児童対策地域協議会」における関係機関の連携を強化するとともに、養育が困難な保護者を支援する「養育支援訪問事業」や子育てに不安がある保護者を支援する「安心子育て訪問事業」などを実施し、子どもたちの養育環境の改善を図った。

(4) 産後ケア事業の拡充

①10,852 千円 ②8,331 千円 ③76.8%

【P199 5 育児家庭支援事業費の一部】

出産後に家族等からの援助を受けることができない生後4か月までの母子に対して、医療機関等で助産師等による育児支援や心身ケアを提供する産後ケアを実施し、育児不安の解消を図った。

令和元年度は、宿泊型、日帰り型に加え、助産師等が母子の自宅を訪問し授乳や乳房トラブルに対する相談や指導を行う訪問型を新たに実施した。

★事業実績 宿泊型 延べ利用日数 264日
日帰り型 延べ利用日数 83日
訪問型 延べ利用日数 204回

(5) 子どもの居場所づくり

①17,840 千円 ②11,388 千円 ③63.8%

【P199 10 子どもの居場所づくり事業費】

区内13か所で、学習支援や夕食を提供する生活支援など、子どもの居場所づくりを行う団体を支援することにより、支援を要する子どもの健全な育成を図った。

令和元年度は、子どもの居場所や子ども食堂などの実施団体、ボランティアセンター、フードバンク等の関係機関によるあらかわ子ども応援ネットワーク等の連携を強化し、より身近な地域で子どもたちが集える居場所を提供できるよう、新たな居場所の開設を支援した。

★事業実績 子どもの居場所 7か所 延べ利用者数 5,685人
子ども食堂 6か所（うち新規2か所） 延べ利用者数 2,313人

(6) 私立幼稚園等預かり保育補助

①8,549 千円 ②8,119 千円 ③95.0%

【P199 11 私立幼稚園等補助事業費の一部】

多様な保護者のニーズに対応するため、私立幼稚園等が実施する預かり保育に対する支援を行うことで、教育日の長時間や長期休業中の預かり保育の実施を促進した。

★事業実績 教育日の長時間預かり保育 延べ利用園児数 7,611人
休日・長期休業中の預かり保育 延べ利用園児数 1,241人

(7) 保育従事職員等への宿舍借り上げ支援

①172,200 千円 ②141,653 千円 ③82.3%

【P199 14 私立保育園補助事業費の一部】

【P203 12 認証保育所助成事業費の一部】

保育従事職員用の宿舍の借り上げを行う事業者に対し、区がその経費の一部を補助することにより、保育士等の人材確保と離職防止を図った。

★事業実績 荒川区保育従事職員宿舍借上支援事業補助金 補助対象 192人

(8) 定期利用保育の実施

①20,490 千円 ②9,631 千円 ③47.0%

【P199 14 私立保育園補助事業費の一部】

新設保育園の空きスペース等を活用し、保育需要の高い年齢の児童を対象に、一定期間継続的に保育を行うことにより、待機児童の解消を図り、安心して子育てできる環境整備を行った。

想定していた利用者数及び利用時間に対して実績が下回ったため、執行率の低下につながった。

★事業実績 定期利用保育 延べ利用人数 1,769人

(9) 児童の安全対策の強化

①22,530 千円 ②5,220 千円 ③23.2%

【P199 14 私立保育園補助事業費の一部】

【P203 11 家庭福祉員事業費の一部】

【P203 12 認証保育所助成事業費の一部】

保育園等における午睡中の児童の安全強化や保育従事職員の負担軽減を図るため、ベビーセンサー等の機器を導入する保育事業者に対して、国や都の補助制度を活用した支援事業を行った。

園からの一定のニーズはあったが、各園にて具体的な導入の検討を行ったところ、機器導入後に生じるメンテナンス等や、保育従事職員の負担軽減などについて、更に検討を要することから令和元年度中の導入に至らなかった園があったため、執行率の低下につながった。

(10) 保育所等におけるICT化推進支援制度【新規】

①116,000 千円 ②52,626 千円 ③45.4%

【P199 14 私立保育園補助事業費の一部】

【P203 12 認証保育所助成事業費の一部】

保育園等における保育従事職員の負担軽減を図るため、児童の発育記録や職員の労務情報を一元的に管理するシステムを導入する保育事業者に対して、国や都の補助制度を活用した支援事業を行った。

システムを効果的に活用するための現行業務の洗い出しや帳票類の整理に時間を要したことなどにより、令和元年度中の導入に至らなかった園があったため、執行率の低下につながった。

(11) 待機児童解消に向けた保育定員のさらなる拡大

①916,542千円 ②678,707千円 ③74.1%

【P199 15 私立保育園施設整備事業費の一部】

【P201 4 保育園委託実施費の一部】

増大する保育需要に対応するため、新たな認可保育園の開設を支援し、待機児童の解消に向けた取組を継続的に行った。

★事業実績 令和2年4月1日現在 待機児童数 28人（前年度比17人減）

開設：平成31年4月

- ・グローバルキッズ町屋保育園（町屋二丁目） 定員：60名
- ・日暮里保育園（西日暮里二丁目） 定員：130名→150名
- ・まなびの森保育園西日暮里（西日暮里六丁目） 定員：60名

開設：令和元年7月

- ・まなびの森保育園三河島（東日暮里六丁目） 定員：60名

開設：令和2年4月

- ・ピノキオ幼児舎東尾久保育園（東尾久三丁目） 定員：50名
- ・タムスわんぱく保育園荒川（荒川五丁目） 定員：67名
- ・小台橋保育園（西尾久六丁目） 定員：150名→154名

開設：令和2年6月

- ・大空と大地のな一さりい荒川西尾久園（西尾久一丁目） 定員：70名

また、膨大な時間を要する保育園入園審査業務に、AI入所選考システムを導入することで、審査の大幅な迅速化を図った。これにより、入園内定結果の公表時期を早め、入園・職場復帰までの準備期間の確保等、区民サービス向上につなげた。

(12) 保育士への奨学金支援制度

①17,700千円 ②13,029千円 ③73.6%

【P199 17 保育士奨学金事業費】

区内私立保育園等に保育士として5年間継続して勤務することを要件に返済免除とする奨学資金貸付事業を実施することにより、保育士を目指す方への支援を行い、区内における保育士の人材確保を図った。

また、奨学金を利用して保育士資格を取得し、区内私立保育園等に保育士として就職した方に対し、奨学金の返済費用を支援することにより、保育士の人材確保及び職場定着・離職防止を図った。

★事業実績 荒川区保育士支援奨学金事業補助事業 補助対象 77人
補助額 12,029千円
荒川区保育士入学準備奨学金貸付事業 補助対象 2人
補助額 1,000千円

(13) ひとり親家庭支援の充実

①23,792 千円 ②15,451 千円 ③64.9%

【P203 1 ひとり親家庭相談事業費】

【P203 2 ひとり親家庭自立支援給付金事業費】

ひとり親家庭に対する支援策の充実を図るため、ニーズ調査を行うとともに、母子・父子自立支援員が様々な課題を抱えるひとり親家庭の相談を総合的に受け、個々の家庭状況に応じた適切な支援につなげた。

また、ひとり親家庭の将来を見据えた経済的自立を目指すため、ひとり親自立支援プログラム策定員がハローワーク等と連携し、就労相談を行った。

更に、「ひとり親家庭応援メール」を月3回配信し、支援サービスの周知及び利用の拡大を図った。

ひとり親家庭相談 延べ 件数 1,947件

ひとり親家庭就労相談 延べ 件数 322件

(14) 学童クラブの充実

①400,321 千円 ②327,425 千円 ③81.8%

【P203 5 営繕費の一部】

【P205 9 学童クラブ運営費の一部】

共働き家庭等の児童に対し、遊びと生活の場を提供するため、学童クラブ事業を実施した。令和元年度は、学童クラブの需要増に対応するため、尾久小学童クラブの整備を進めた（令和2年度開設）

★事業実績

学童クラブ実施箇所数：26か所

学童クラブ定員：1,585名



施設外観

(15) 放課後子ども総合プランの推進

①903,390 千円 ②838,778 千円 ③92.8%

【P205 8 放課後子ども総合プラン等事業費の一部】

全児童を対象に、学校施設等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点を設ける放課後子ども教室（にこにこすくーる）を実施し、遊び、勉強、スポーツ、文化活動など様々な活動を通して、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を育んだ。

また、放課後子ども教室と学童クラブを一体的に整備・運営し、両事業を利用する児童が体験プログラムと一緒に参加できる環境を整え、交流を図る「放課後子ども総合プラン」を推進した。

★事業実績

にこにこすくーる実施校：24校（全校実施）

一体型総合プラン実施校：16校

連携型総合プラン実施校：5校

(16) 出産・子育て応援事業【新規】

①18,561 千円 ②15,292 千円 ③82.4%

【P215 1 妊産婦保健指導費の一部】

妊娠届出の際に、全ての妊婦を対象にゆりかご面接を行い、それぞれの実情に応じた支援プランを作成した。

また、妊娠中や出産後もかかりつけ保健師が継続して相談に応じ、支援プランの改訂や必要なサービスにつながる環境を整備するとともに、面接の際に育児パッケージを配付して、専門職への相談のきっかけを作り、面接率の向上を図った。

更に、子育て支援部（現：子ども家庭部）と連携して「子育て世代包括支援センター」の機能整備を行い、妊婦と乳幼児一人ひとりをきめ細かく、切れ目なく支援する仕組みを構築し、乳幼児と家族全体の生涯を通じたところとからだの健康づくりをより一層推進した。

★事業実績 ゆりかご面接実施件数 1,691人

(17) 学校体育館等における空調設備の設置

①88,796 千円 ②43,581 千円 ③49.1%

【P177 1 生涯学習センター管理運営費の一部】

【P255 3 施設整備費の一部】

【P259 3 施設整備費の一部】

教育環境のさらなる充実を図るとともに、学校施設の防災機能の一層の強化のため、災害時に避難所となる全ての区立小中学校及び生涯学習センター体育館へ空調設備を設置した。

なお、東京都公立学校屋内体育施設空調設置支援事業（事業者宛て補助金）を活用し、区と事業者の間の契約額から、事業者が東京都より受けた補助金額分を減額する仕組みに基づき、執行額の縮減を図ったため、執行率の低下につながった。

(18) 防災ジュニアリーダーの育成

①3,273 千円 ②2,090 千円 ③63.9%

【P251 11 教育事業費の一部】

区立中学校における「荒川区中学校防災部」の活動を通じ、中学生に「助けられる人から助ける人へ」という意識や思いやりの心の醸成を図り、将来、防災活動のみならず、地域活動に貢献できる防災ジュニアリーダーを育成した。

★事業実績 防災部 部員数 333人

(19) タブレットPCを活用した「あらかわ・スマート・スタディ」の実践

①6,911 千円 ②6,289 千円 ③91.0%

【P251 11 教育事業費の一部】

児童生徒が自ら意欲的に学べる最新のデジタル教材（ドリル型コンテンツ）を授業及びあらかわ寺子屋等で活用する取組を全小中学校で実施し、児童生徒の学習の意欲や関心を高め、主体性の育成を図りながら、学力の定着につなげた。

(20) 情報教育アドバイザー事業

①19,577千円 ②19,577千円 ③100.0%

【P251 11 教育事業費の一部】

「情報教育アドバイザー」を各校に週1回3時間程度派遣し、各教員に対して、タブレットPC等のICT機器の効果的な活用法や授業の進め方などを指導し、ICT教育全体にかかる学校支援を充実させた。

また、各校において、毎年2～3人程度の教員を「ICT教育推進教師」に任命し、学校におけるICT教育推進の核として、ICT機器を活用した実務訓練を実施し、学校全体のICT教育に関する力量の向上を図った。

(21) 基本的な生活習慣の形成

①1,142千円 ②364千円 ③31.9%

【P251 11 教育事業費の一部】

児童生徒の「生きる力」の基礎となる健康と体力を育むため、生活習慣等に基づいて、「早寝・早起き・朝ごはん」を推進し、心身ともに健康な子どもの育成を図った。

また、児童生徒を対象とした「お弁当レシピコンテスト」を実施し、「お弁当レシピコンテスト」の各校審査を通過した応募者を対象に「家庭料理技能検定」の検定料の一部を補助し受験を促すことで、実践的な家庭での食育を推進した。

なお、検定料の補助対象となる「お弁当レシピコンテスト」の応募者が想定より少なかったことから執行率の低下につながった。

(22) ハートフル日本語適応指導

①12,517千円 ②9,021千円 ③72.1%

【P251 11 教育事業費の一部】

区立小学校・中学校・幼稚園・こども園に在籍する日本語指導が必要な児童・生徒・園児に対して、日本語初期指導を行い、学校生活や社会生活にスムーズに適応できるよう支援した。

また、特に継続指導が必要な小学校5・6年児童及び中学校生徒を対象に、補充学習教室を実施した。

★事業実績 初期指導及び補充学習指導延べ人数 92人

(23) ワールドスクール

①13,727千円 ②12,124千円 ③88.3%

【P251 11 教育事業費の一部】

英語教育の一環として、小学校6年生の児童が清里高原において、外国人英語指導員とともに4泊5日の共同生活を行うことにより、授業で学んだ英語に慣れ親しむとともに、生活に密着した英語力を培い、国際コミュニケーション能力の向上を図った。

また、中学生は、特別区全国連携プロジェクトで連携している秋田市の協力のもと自然体験を行うとともに、公立大学法人国際教養大学における「イングリッシュ・ビレッジ」のプログラムに参加し、豊かな価値観の形成とコミュニケーション能力の一層の向上を図った。

★事業実績 (小学校) 実施期間 8月18日から22日まで 参加児童数122人
(中学校) 実施期間 8月3日から6日まで 参加生徒数33人

(24) 中学1年生の基礎学力向上事業【新規】

①1,500千円 ②907千円 ③60.5%

【P251 6 基礎学力向上費の一部】

区立中学1年生を対象とし、夏季休業中に各生徒の学習到達度に合わせた補充学習をモデル校において実施した。教科は、国語、英語、数学（算数）の3教科を重点教科とし、一人ひとりの学習到達度に合わせた内容としたことで、基礎的・基本的な学力のさらなる向上・学習習慣の定着につなげた。

(25) 小中学校英語教育の推進

①82,691千円 ②73,343千円 ③88.7%

【P251 7(1) 小学校英語教育の推進】

【P251 7(2) 中学校英語教育の充実・強化の一部】

国際化に対応し、英語による実践的なコミュニケーション能力を身に付けられるよう、小学校の全学年において週1時間英語の授業を実施した。

また、全小・中学校に外国人英語指導員を配置し、児童・生徒が外国人英語指導員と日常生活の中で会話する機会を増やすことにより、英語による国際コミュニケーション能力の向上を図り、総合的な英語力を育成した。

(26) 英語検定受験料補助【新規】

①3,710千円 ②2,249千円 ③60.6%

【P251 7(2) 中学校英語教育の充実・強化の一部】

全ての区立中学3年生を対象に、英語の4技能である「聞く・話す・読む・書く」の習得を客観的にとらえることができる実用英語技能検定の受験費用の補助を年1回行うことで、実用英語技能検定の受験機会を確保し、確かな英語力の育成につなげた。

(27) 算数・国語大好き推進事業

①34,682千円 ②28,615千円 ③82.5%

【P251 8 算数・国語大好き推進事業】

全ての学びの基礎となる算数と国語について、小学校1・2年時にティームティーチングを行い、一人ひとりの子どもの状況に応じたきめ細かい指導を実施した。

(28) 中学校の「勤労留学」の全校実施

①3,800千円 ②2,473千円 ③65.1%

【P251 9 体験学習の拡充】

実際の社会の中での勤労体験により、中学生に社会の一員であることを実感させるとともに、社会に役立つ喜びや、働くことの尊さ・大切さなどを体験的に学ばせるため、5日間の集中した「勤労留学」を全校で実施した。

(29) 学校パワーアップ事業

①109,773 千円 ②91,631 千円 ③83.5%

【P251 12 学校パワーアップ事業】

確かな学力の定着・向上を図るため、各校が「学力向上マニフェスト」を作成し、保護者・区民に明らかにするとともに、その結果を公表した。

また、学校教育ビジョンに掲げる「こころとからだの健全な育成」、「体験的な学習活動」の推進など、各学校の特色ある教育活動をより充実・活性化させるため、各校の創意工夫にあふれる教育活動を支援した。

(30) 幼児期からの芸術教育の充実

①1,413 千円 ②1,412 千円 ③99.9%

【P251 13 芸術教育の充実】

東京藝術大学と連携・協力し、区立幼稚園の園児に、専門家が創り出す芸術に触れさせ、造形活動や表現活動に親しませる機会を設けた。

★事業実績 東日暮里幼稚園 7～9月 ねんどワールドであそぼう！
10～12月 につぼりのふくをつくろう！
1月 藝大見学

(31) オリンピック・パラリンピック理解事業

①480 千円 ②480 千円 ③100.0%

【P253 14 オリンピック・パラリンピック理解事業】

講演会を通じて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に様々な形で関わる事が可能となる小・中学生に対して、オリンピック・パラリンピックの意義やパラリンピックの主役となる障がい者等への理解を深めた。

★事業実績 講演会実施 小学校4回、中学校2回

(32) 不登校ゼロプロジェクト

①56,404 千円 ②52,752 千円 ③93.5%

【P253 1 教育相談費の一部】

不登校問題の解消に向け、教育相談体制を強化するため、心理専門相談員による小中学校に対する巡回相談を実施した。

また、児童生徒の問題行動や不登校問題の解決を図るため、教育と福祉の両面に専門性がある「スクールソーシャルワーカー」を教育センターに配置し、家庭や関係機関との連携を強化した。

★事業実績 (小学校) 巡回相談実施回数 3,159回
(中学校) 巡回相談実施回数 1,401回

(33) 学校図書館活用の支援・推進

①152,747 千円 ②112,365 千円 ③73.6%

【P253 5 学校図書館支援事業の一部】

児童生徒の読書活動及び学習活動を支援するため、蔵書のさらなる充実・更新を図った。

加えて、全小中学校に、司書教諭と連携し、専門的な立場から学校図書館の運営や読書活動等を推進する学校司書を月20日配置するとともに、小学校の大規模校に、学校図書館補助員を配置し、学校図書館のさらなる活用を図った。

また、学校図書館に関する高度な専門性と識見を有する「学校図書館長支援員」、「学校図書館スーパーバイザー」を教育センターに配置し、学校司書を統括・指導し、学校の読書活動を支援するとともに、司書教諭が学校図書館業務に携わる時間を週2時間確保し、司書教諭と学校司書の連携を核とした授業での学校図書館の活用を全小中学校において実践した。

更に、小中学校間、また学校と地域との連携を図るため、「尾久地区読書活動活性化モデル事業」を推進した。

(34) 国語力の向上

①1,094 千円 ②765 千円 ③69.9%

【P253 5 学校図書館支援事業の一部】

荒川区版「推薦図書リスト」を全小中学校に配布し、学校図書館の豊富な蔵書を生かした読書活動を一層推進するとともに、「荒川区図書館を使った調べる学習コンクール」や「あらかわ小論文コンテスト」を実施するなど、あらゆる教育活動を通じ、国語力の向上を図った。

★事業実績 区立図書館を使った調べる学習コンクール 応募数 8,865点

あらかわ小論文コンテスト 応募数 10,088点

(35) 特別支援教育の推進

①235,297 千円 ②184,799 千円 ③78.5%

【P253 7 特別支援教育推進費】

特別支援学級に在籍する児童生徒及び通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童生徒の支援を行うため特別支援教育支援員や補助員・介助員を配置した。

支援員・補助員・介助員は授業中にこまめに、声かけを行い、休み時間の見守りなど学習活動や学校生活においての支援を行い、安定的な特別支援教育支援体制の構築を図った。

また、平成29年度から小学校全校で開始した特別支援教室では第四峡田小学校、尾久宮前小学校、第二瑞光小学校の加えて、令和元年度は第二日暮里小学校を新たな拠点校とした。

(36) タブレットP Cを活用した学校教育の充実

①653,429 千円 ②587,923 千円 ③90.0%

【P255 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

【P259 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

児童生徒の理解力に応じた個別学習をより効果的に行い、基礎的・基本的な学力を定着させるとともに、I C Tを活用し、思考力や問題解決能力、コミュニケーション能力を身に付けさせるため、タブレットP Cを平成26年度に小中学校全校へ導入し、平成29年度に効果検証を行った。

引き続きタブレットP Cを効果的に活用するため、令和元年度は、タブレットP Cの契約更改を行った。

(37) 教育ネットワークシステムの運用

①137,492 千円 ②128,171 千円 ③93.2%

【P255 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

【P259 11 教育用コンピュータ運営費の一部】

高速通信回線を使用した教育ネットワークの環境を活用し、教科指導におけるI C T活用、校務の効率化、情報セキュリティの強化等により、教育内容の質の向上を図った。

(38) 学校給食の内容充実

①34,688 千円 ②33,450 千円 ③96.4%

【P257 1 給食事業運営の一部】

【P261 1 給食事業運営の一部】

「食育推進給食」として、献立等に工夫をこらした給食を実施することにより、食を考える機会を作るなど、食育啓発や給食内容の充実を図った。

(39) 家庭教育・地域の教育力向上の支援

①4,334 千円 ②2,722 千円 ③62.8%

【P175 9(1) 家庭教育の向上】

【P175 9(2) 地域の教育力向上】

子育ての不安・負担感の軽減や「親育ち」につながる学習機会の提供、地域の教育力向上のため、家庭教育学級・地域子育て教室等の実施に加え、子育てサークルや保護者会等が実施する自主的な講座等に対する支援を行った。

★事業実績

家庭教育学級	講座回数	17回	参加人数	514人
地域子育て教室	講座回数	8回	参加人数	154人
あらかわ「親育ち」支援事業	事業数	21回	参加人数	948人
地域教育力向上支援事業	支援団体数	7団体		

3 産業革新都市

(1) 荒川区立日暮里地域活性化施設の整備

①186,544 千円 ②215,880 千円 ③115.7%

【P165 2 日暮里活性化施設整備費】

【P233 1 日暮里活性化施設整備費】

日暮里区民事務所跡地に、区民事務所のほか、地域の活性化に資する機能を持つ施設を整備する。日暮里繊維街と連携し、繊維街の魅力を区内外に更に発信するため、事業所が運営する創作コーナーや工房を設置することで来訪者の利便性を向上させるほか、ファッション関連分野における創業を支援し、産業の活性化を図ることで、地域住民に愛される賑わいの絶えない施設の運営を目指す。

令和元年度は、前年度に引き続き、建設工事を進めた。

○施設情報

名 称	荒川区立日暮里地域活性化施設
所 在 地	荒川区東日暮里六丁目 1 7 番 6 号
敷 地 面 積	7 2 3 . 6 5 m ²
延 床 面 積	2 . 0 1 5 . 8 9 m ²
構造、規模	5階建て鉄骨造
着工年月日	平成 3 1 年 3 月 1 5 日
竣工予定日	令和 2 年 1 1 月 1 6 日
主 な 施 設	おもてなしスペース（コンシェルジュを配置）、 創作コーナー、多目的スペース、工房、創業支援施設、区民事務所



(2) 消費者啓発

①4,034 千円 ②3,430 千円 ③85.0%

【P227 4 消費者啓発事業費】

複雑化する消費者被害を未然に防止するため、引き続き消費者講座を開催し、相談事例集や消費生活センターの周知用グッズ等を配布した。

また、高齢者の消費者トラブル防止のための啓発チラシを、消費生活みまもり協力団体やひとり暮らし高齢者等に配布し、関係機関と連携して悪質商法、特殊詐欺の防止を図った。

更に、区内の高校や社会福祉協議会、地域団体と連携し、消費生活相談員が地域に出向き、消費者被害防止に向けた情報提供を行う出前講座を実施した。

★事業実績 出前講座 77回

(3) 消費者相談

①15,481 千円 ②14,491 千円 ③93.6%

【P227 5 消費者相談事業費】

区民等の消費生活に関する相談に対し、情報提供や助言、あっ旋、他機関への紹介を行い、区民生活の安定・向上を図った。

また、多重債務者問題に対応するため、弁護士による多重債務特別相談（月2回）を実施した。

★事業実績 相談件数 1,606件

(4) 中小企業融資

①1,392,309 千円 ②1,226,287 千円 ③88.1%

【P227 1 融資事業費】

厳しい経営環境にある区内中小企業に対し、経営の安定、活性化及び事業承継をより一層推進するため、融資借受に伴う金利や信用保証料の負担軽減策を実施し、円滑な資金繰りを支援した。

★事業実績 融資あっせん件数・金額 1,044件 58億8,387万円
 融資実行件数・金額 881件 50億3,619万円
 利子補給 1億2,535万円
 信用保証料の補助 9,484万円

< 融資一覧表 >

融資名		融資金額	資金使途	融資名	融資金額	資金使途
普通融資	運転資金融資	2,000万円以内	運転	季節資金融資	500万円以内	運転
	設備資金融資	2,500万円以内	設備	創業支援融資	1,500万円以内	運転・設備・併用
	小規模企業資金融資	2,000万円以内	運転・設備・併用	新分野進出等支援融資	1,500万円以内	運転・設備・併用
環境保全対策融資		1,500万円以内	設備・併用（一部）	店舗等改善資金融資	1,500万円以内	設備・併用
IT支援融資		1,500万円以内	設備	工場・社員住宅等建設資金融資	4,000万円以内 (ただし、4,000万円を限度に加算制度あり)	設備
施設・設備近代化融資		1,500万円以内	設備			
経営基盤強化融資		1,250万円以内	運転・設備・併用	経営改善借換融資	3,000万円以内	運転（借換）
小規模企業特別支援融資		500万円以内	運転・設備・併用	共同化融資	運転1,000万円以内 設備 1億円以内	運転・設備
				事業承継支援融資	1,500万円以内	運転・設備・併用

(5) 区内中小企業景況調査

①566 千円 ②499 千円 ③88.2%

【P227 2 区内中小企業景況調査費】

区の施策及び区内企業への地域経済についての情報提供に活用するため、区独自で区内企業の景況調査を行い、様々な業種のタイムリーな景況の把握に努めた。

★事業実績 200事業所を対象に調査（四半期ごとに一回）

第一四半期 163事業所（回収率81.5%）

第二四半期 168事業所（回収率84.0%）

第三四半期 170事業所（回収率85.0%）

第四四半期 175事業所（回収率87.5%）

(6) 産業情報紙の発行

①5,566 千円 ②5,116 千円 ③91.9%

【P227 3 産業情報紙発行費】

区内事業者に対する情報提供の充実を図るため、産業情報紙「あらかわ産業ナビ」を毎月発行した。

(7) 中小企業倒産防止共済等加入助成

①6,520 千円 ②3,748 千円 ③57.5%

【P227 5(2) 中小企業倒産防止共済等加入助成事業】

国が実施する「中小企業倒産防止共済制度」や「小規模企業共済制度」に新たに加入する事業者の掛金の一部を助成し、連鎖倒産の防止や経営者の事業廃止後の生活安定を支援した。

★事業実績 中小企業倒産防止共済加入助成 助成件数 17件

中小企業退職金共済加入助成 助成件数 3件

小規模企業共済加入助成 助成件数 32件

(8) 高度特定分野専門家派遣

①3,991 千円 ②2,668 千円 ③66.9%

【P227 5(4) 高度特定分野専門家派遣事業】

区内企業の経営課題の解決や経営基盤強化、更に高度化・高付加価値化する新製品・新技術開発や各種補助金の申請書作成を支援するため、あらかじめ区に登録した高度な知見やノウハウを持ち、実務に精通している専門家を派遣した。

★事業実績 派遣時間 49件 232時間

(9) 中小企業者の経営力向上の支援

①123,769 千円 ②59,581 千円 ③48.1%

【P229 5(5) 製造業等経営力向上支援事業】

【P231 22 商業・サービス業経営力向上支援事業費】

労働生産性向上や販売力・集客力強化につながる設備投資及びITツールの導入等を行う区内中小企業者に対し、経費の一部を助成するほか、中小企業診断士等の外部専門家による助言を併せて行うことで、経営力の向上を支援した。事業の周知を積極的に行った結果、全体的な補助金交付件数は増加したが、小規模な設備投資を行う区内中小企業者からの申請が多かったことから、執行率の低下につながった。

★事業実績	設備補助	助成件数	117件
	女性活躍整備補助	助成件数	5件
	ICT導入補助	助成件数	0件

(10) 次世代へのバトンタッチ（事業承継・終了）支援

①6,183 千円 ②3,831 千円 ③62.0%

【P229 5(6) 次世代へのバトンタッチ（事業承継・終了）支援事業】

区内事業者における経営者の高齢化や事業廃止の動向を踏まえ、定期的なセミナーの開催による事業承継への意識啓発をはじめ、区内の商工団体及び金融機関等の関係団体との支援ネットワークの構築、事業承継の専門家による訪問相談等、次の世代へ円滑な承継ができるよう、「早期の準備」を多面的に支援した。

★事業実績	セミナー開催回数	3回（参加者	52人）
	フォーラムの開催回数	1回（参加者	35人）

(11) 生産性向上指導員の派遣

①897 千円 ②621 千円 ③69.2%

【P229 5(7) 生産性向上指導員派遣事業】

カイゼンに関心のある事業者に対し、その知見を有する指導員を派遣、継続的な指導及び助言を行い、安全性の確保や生産性向上を支援した。

★事業実績	指導員派遣	3件（延べ	25回）
-------	-------	-------	------

(12) 経営革新等支援

①33,232 千円 ②29,129 千円 ③87.7%

【P229 6(1) 経営革新等支援事業】

新製品・新技術の開発、見本市や催事等への出展、ISO認証取得、産業財産権取得、従業員の人材育成に取り組む区内企業に対し、経費の一部を助成することにより、経営の革新を支援した。

★事業実績	新製品・新技術開発	助成件数	8 件
	見本市出展	助成件数	58 件
	ISO認証取得	助成件数	1 件
	産業財産権取得	助成件数	20 件
	セミナー等受講	助成件数	3 件

(13) あらかわ経営塾の運営

①1,703 千円 ②1,506 千円 ③88.4%

【P229 6(2) あらかわ経営塾運営費】

区内企業の経営革新への取組を支援するため、経営者、経営幹部、後継者等を対象に、中小企業等経営強化法に規定する「経営革新計画」等の策定を通じ、戦略的な経営計画の策定と計画推進のための手法を習得する経営塾を開催した。

★事業実績 あらかわ経営塾修了者 9 人

(14) 日暮里経営セミナー

①407 千円 ②257 千円 ③63.1%

【P229 6(3) 日暮里経営セミナー事業】

業務連携を行っている独立行政法人中小企業基盤整備機構が主催するセミナーを、「日暮里経営セミナー」として定期的に荒川区内の会場で開催するとともに、先進的な取組を行う企業を見学する工場見学会を引き続き実施した。

★事業実績	セミナー開催回数	3 回 (参加者	延べ59 人)
	工場見学会開催回数	1 回 (参加者	6 人)

(15) TASKプロジェクト

①2,000 千円 ②1,616 千円 ③80.8%

【P229 6(4) TASKプロジェクト事業】

近隣4区(台東区、足立区、墨田区、葛飾区)との連携により、各区等が保有する産業集積、技術、人材等の地域資源をネットワーク化し、有効活用することによって、新製品・新技術の開発や販路の拡大を促進し、モノづくり産業の活性化を図った。

★事業実績 ものづくり大賞 大賞1点、優秀賞3点、奨励賞6点(応募数46点)

TASK交流会 参加者89人

(16) 製造事業者等の販路開拓支援の強化

①15,640 千円 ②15,102 千円 ③96.6%

【P229 6(5) 販路開拓支援事業】

区内中小企業のBtoB及びBtoCの販路開拓を支援するため、機械要素・加工技術を集めた日本最大級の専門展示会である「機械要素技術展」への共同出展、地域ブランディング戦略の推進により、「モノづくりの街あらかわ」を広くPRした。

あわせて、販路開拓のノウハウを学ぶ「販路開拓セミナー」の開催、「販路開拓コーディネータ」による事業者への個別支援により、事業者の販路開拓力の向上を支援した。

★事業実績 機械要素技術展 令和2年2月26日～28日開催 コマ数 4コマ

セミナー開催回数 4回(参加者 延べ85人)

(17) モノづくりクラスターの形成促進

①22,872 千円 ②21,637 千円 ③94.6%

【P229 8(1) モノづくりクラスター形成促進事業】

顔の見えるネットワーク構築やフロントランナーの育成を軸とした荒川版産業クラスターの形成を目指す「荒川区モノづくりクラスター(MACC:マック)プロジェクト」を推進した。

また、MACCコーディネータによる企業に対する支援・マッチング等を引き続き実施することにより、新事業、ベンチャー企業の創出、既存企業の第二創業や経営革新を図り、区内産業の活性化を促進した。

★事業実績 セミナー等参加人数 延べ58人

(18) 産学連携の推進

①16,573 千円 ②11,998 千円 ③72.4%

【P229 8(2) 産学連携推進事業】

大学・研究機関等と連携して新製品・新技術の開発に取り組む区内企業に対し、経費の一部を助成する等により、新事業の創出を通じた区内産業の活性化を図った。

また、近隣区との産学連携ネットワークを活用し、他区が連携する大学等との関係構築や新たな支援ノウハウの習得などにつなげ、幅広い産学連携を実現した。

更に、地域金融機関及び大学と連携し、金融機関職員による企業の事業性評価（目利き力）の向上を通じて、区内企業の発展を支援した。

★事業実績	産学連携研究開発助成	2 件
	地域産業活性化研究助成	2 件
	試験研究機関活用支援助成	10 件
	荒川区地域産業活性化パートナー	認定 24 名

(19) 区内での創業支援の強化

①4,326 千円 ②3,098 千円 ③71.6%

【P229 8(3) 地域産業創出プロジェクト推進事業】

創業に向けたレベルの高い実践的なセミナーの実施とビジネスプランの公募により、意欲的な起業家を発掘した。

また、優れたビジネスプランについては、事業化に向けて専門家による指導、区内で創業した際の事務所等賃料補助など、より実効的な支援を実施することにより、新事業を育成し、区内産業の更なる発展を図った。

★事業実績	最優秀賞	1 件
	優秀賞	1 件
	東京商工会議所荒川支部会長賞	1 件
	城北信用金庫賞	1 件
	奨励賞	5 件

(20) 創業支援事務所等の賃料助成

①8,390 千円 ②6,925 千円 ③82.5%

【P229 9(1) 起業家支援育成事業の一部】

区内で事務所等を借りて事業を開始する際に、2年間を限度に事務所等賃料の補助を行い、区内での起業・創業を促進することで、区内産業の振興と雇用等の創出を図った。

★事業実績	助成件数	20 件
-------	------	------

(21) ファッションクリエイター向け創業支援施設開設の準備

①5,395 千円 ②230 千円 ③4.3%

【P229 9(2) ファッションクリエイター向け創業支援施設開設準備費】

日暮里地域活性化施設内に整備予定のファッションクリエイター向け創業支援施設開設準備として、運営委託事業者の選定及び施設の使用料等を検討するための不動産鑑定委託等を実施した。

施設のPR及び入居者募集のための講演会等を実施する予定であったが、工事の遅れにより施設の開設時期が後ろ倒しとなったことから実施を見送り、執行率の低下につながった。

(22) 商店街活性化の総合支援

①83,073 千円 ②45,336 千円 ③54.6%

【P229 13 商店街活性化総合支援事業費】

商店街及び商店街連合会の販売促進やイベント開催、ハード整備・ソフト対策等の商店街活性化事業を計画段階から実施に至るまで総合的に支援した。

★事業実績	活性化事業	2 商店街	2 件
	イベント事業	17 商店街	27 件
	特売奨励事業	1 団体	1 件
	産業活性化事業	5 団体	5 件

(23) 商店街ルネッサンスの推進

①19,502 千円 ②10,919 千円 ③56.0%

【P229 14 商店街ルネッサンス推進事業費】

地域コミュニティの核となる商店街の活性化を図るため、魅力ある店舗の創出支援、街なか商店塾の実施による個店の魅力向上策等、商店街ルネッサンス事業を更に推進した。

★事業実績	街なか商店塾	参加店舗	64 店
		受講者数	618 人

(24) 日暮里繊維街の活性化支援

①13,547 千円 ②13,534 千円 ③99.9%

【P231 16 日暮里繊維街活性化支援事業費】

「繊維の街・ファッションの街 日暮里」の定着を図り、集客力やにぎわいの向上を図るため、日暮里繊維街等が開催するファッションショー「日暮里コレクション」(大連コレクション・イン日暮里も同時開催)等を支援した。

★事業実績	令和元年11月14日開催	
	コンテスト作品応募数	3,600 件
	ファッションショー来場者数	419 人

(25) 公衆浴場の振興

①24,247 千円 ②17,118 千円 ③70.6%

【P231 18 公衆浴場振興事業費】

公衆浴場の設備近代化を図るための設備改善経費の一部を助成することにより、公衆浴場の経営の安定化を支援した。

また、クリーンエネルギー化対策として、主たる使用燃料を重油等から都市ガスに転換する浴場に対し、その諸経費の助成やガス燃料費を助成した。

更に、需要喚起を図るため、東京都公衆浴場業生活衛生同業組合荒川支部が実施するサービス事業（少年スポーツ大会応援事業、スタンプラリー、銭湯展、季節湯、荒川銭湯寄席、ぷらっと湯事業、銭湯マップ作成）に対し、補助金を交付した。

更に令和元年度は、インバウンド向け銭湯マップの作成や配布事業に対し、補助金を交付した。

★事業実績	公衆浴場需要喚起対策補助	少年スポーツ大会応援事業	3 大会
		スタンプラリー	1 回
		銭湯展	1 回
		季節湯	5 回
		荒川銭湯寄席	4 回
		ぷらっと湯事業	23 浴場
		銭湯マップ作成	9,000 部
		インバウンド向け銭湯マップ作成	30,000 部

(26) 就労・人材確保の支援

①33,845 千円 ②31,027 千円 ③91.7%

【P231 20 雇用促進事業費】

① あらかわ就労支援センターを拠点とした支援

若年者、女性、高齢者を中心とした就労支援セミナー等をはじめ、足立公共職業安定所（ハローワーク足立）などと緊密に連携し、JOB コーナー町屋の運営を行うとともに、「マイタウン就職面接会」や月例の「マンスリー就職面接会」を開催した。

② 若年者向け支援

若年者向け相談窓口「わかもの就労サポートデスク」において来所型の個別サポートや若年無業者等を対象としたアウトリーチ型の訪問相談・保護者向けセミナー・合宿型の就労訓練などを実施し、若年層の就労支援を推進した。

③ 女性向け支援

女性向け相談窓口「子育て女性のおしごと相談デスク」において就職準備段階からの相談を行うとともに、「子育て女性のキャリアアップ講座」を年5回実施し、従来から実施してきた子育て中の女性に加え、庁内関係部署との連携を図り、ひとり親家庭など再就職に困難を抱える方の受講も一層推進し、働くことを希望する女性の就労を更に支援した。

④ 区内企業の人材確保・定着支援

区内におけるモノづくり企業等の求人ニーズに対応するため、専門非常勤職員を配置し、日暮里わかものハローワーク・マザーズハローワーク日暮里（専門ハローワーク）等と連携し、募集から人材採用に至るまでの一貫したコンサルティングを行う人材確保支援事業を実施した。また、区内企業の若手従業員の定着支援として、スキルアップや企業間交流のための若手従業員向け合同研修会を実施した。

★事業実績 若手従業員向け合同研修会

令和元年7月22日・11月13日・令和2年2月12日開催

参加 13社24人

⑤ 関係機関等との連携による支援

庁内関係部署や日暮里わかものハローワーク、マザーズハローワーク日暮里をはじめとする関係機関と連携を図り、魅力的な求人の開拓や個別面接会の実施等、より一層の区民の就労促進・区内企業の人材確保を図った。

（27）魅力あふれる個店づくりの支援

①7,489千円 ②3,335千円 ③44.5%

【P231 21 魅力あふれる個店づくり事業費】

意欲ある個店の魅力向上を図るとともに、個店間のネットワークづくりを推進するため、専属のコーディネータが個別の経営課題に対するアドバイスやメールマガジンによる情報配信を行ったほか、交流会を兼ねたセミナー等を開催し、商店主をサポートした。

また、個店間の連携から創出される新たなアイデアや取組を支援し、商店街及び区内商業活動の振興を図った。

令和元年度より個店同士が連携して取り組む分科会活動に対する補助を開始し、コーディネータの支援を実施しているが、初年度の活動実績としては目標設定や事業計画の作成等にとどまり、補助金交付申請がなかったことから執行率の低下につながった。

★事業実績	参加個店数	49店
	セミナー&交流会実績	10回
	メールマガジン配信数	36回

(28) 観光情報の提供

①12,130 千円 ②10,673 千円 ③88.0%

【P233 1(1) 観光情報提供事業】

区のイメージアップと誘客の促進を図るため、区ホームページやツイッターを活用し、区の魅力を広く発信した。

令和元年度は、地域別のまちあるきマップの電子版（アプリ）を作成し、マップ利用時における利便性の向上を図るとともに、「おいでよ！あらかわ」、及び「日暮里まちあるきマップ」を改訂し、観光振興イベントや観光案内所、区内の店舗等の中から区が認定した観光情報PR協力所等で配布する等、きめ細かな観光情報の提供を行った。

★事業実績 観光情報PR協力所 81か所

(29) あらかわの伝統野菜のPR

①464 千円 ②284 千円 ③61.2%

【P233 1(3) あらかわの伝統野菜PR事業】

区の伝統野菜である「三河島菜」の魅力発信による観光振興を図るため、につぼりマルシェにおける都立農産高校生徒による野菜の販売や取組紹介、区役所地下食堂でのメニューの提供等を行った。

★事業実績 につぼりマルシェ 令和元年11月16日開催
販売数 43束

(30) 産業観光の推進

①8,005 千円 ②4,282 千円 ③53.5%

【P233 2(1) 産業観光推進事業】

区の特徴の一つである伝統工芸技術職人や荒川マイスター等モノづくり産業を生かした観光振興を推進するため、工場や工房等において製造過程の見学・体験ができる「モノづくり見学・体験スポット」の拡充を図るとともに、PRイベント（あらかわモノスポ、モノづくり見学・体験スポットツアー）及び各スポットのPR動画作成を行った。

令和元年度は、荒川ブランドPRとしてモノづくり関連施設において、伝統工芸技術職人や荒川マイスター等による実演・展示・販売を行った。

★事業実績 モノづくり見学・体験スポット 33か所
荒川ブランドPR 令和2年1月25日、26日開催

(31) 都電荒川線の活用

①196 千円 ②133 千円 ③67.9%

【P233 2(2) 都電荒川線活用事業】

区外から多くの観光客を呼び込むため、東京都交通局及び都電沿線3区と連携し、「都電荒川線スタンプラリー」を実施した。

また、都電荒川線の魅力をPRするため、都電車内を季節に応じた装飾とした都電バラ号などの特別PR電車を東京都交通局協力のもと運行するとともに、区のPRラッピングを施した都電を活用したイベントを実施した。

★事業実績

都電荒川線スタンプラリー	令和元年8月1日～9月23日	参加者数1,611人
都電バラ号	令和元年5月7日～5月31日	
都電ハロウィン号	令和元年10月1日～10月31日	
都電さくら号	令和2年3月13日～4月15日	

(32) 観光客等の受入体制の充実

①7,349 千円 ②9,800 千円 ③133.4%

【P233 2(3) 受入体制整備事業】

国内外からの誘客の促進と区のイメージアップを図るため、観光案内所等を活用し、日暮里繊維街をはじめとした区内観光スポットへの誘客を図るとともに、外国人旅行者に対し、区の魅力を広く発信した。

また、外国人旅行者に向けた日本文化体験イベントとして、日本舞踊体験や商店街をめぐるツアーを実施した。

更に、「観光ボランティアガイドマップ」の更新版を作成するとともに、観光ボランティアガイドの養成のための講座を開講した。

★事業実績 ボランティアガイド実績 実施回数 24回 参加者 377人

(33) 水辺空間の活用

①3,071 千円 ②2,588 千円 ③84.3%

【P233 2(4) 水辺空間活用事業】

隅田川の流域全体の水辺空間を有効に活用したにぎわいの創出により、区民の水辺空間に対する関心を高めるとともに、区外からの更なる誘客を図るため、「汐入水辺フェスタ」を開催した。

★事業実績

汐入水辺フェスタ 令和元年9月8日開催 来場者数約3,500人

(34) 太田道灌の魅力発信

①4,195 千円 ②3,879 千円 ③92.5%

【P233 2(5) 太田道灌魅力発信事業】

区に所縁のある武将である「太田道灌」の魅力を広く発信し、街のにぎわいを創出するとともに誘客促進を図るため、太田道灌所縁の自治体・店舗も招き「日暮里道灌まつり」を開催した。

★事業実績 日暮里道灌まつり
令和元年 11月9日 開催
来場者数 約2,000人

(35) 観光イベントの支援

①25,106 千円 ②23,469 千円 ③93.5%

【P233 3 観光イベント支援事業費】

にぎわいと活力あるまちづくりのため、地域の方々が主体となって行う「川の手荒川まつり」をはじめとした、区民や地域団体が主催するイベントを支援した。

また、隅田川花火大会における汐入地区への来街者の安全対策や花火大会実施後の清掃美化活動を行った。

★事業実績 川の手荒川まつり
平成31年4月29日開催
来場者数 約38,000人

(36) 俳句の活用

①17,267 千円 ②14,501 千円 ③84.0%

【P233 5 俳句活用事業費】

「荒川区俳句のまち宣言」に基づき、「俳句のまち あらかわ」を区内外に向け広くPRすることで、区外からの誘客を促進し地域のにぎわいを創出するため、区のPRラッピングを施した都電の運行、千住まちあるきツアー、芭蕉の大橋渡り、都電DE俳句、フォト俳句コンテストなどの俳句関連イベントを実施した。

令和元年度は、奥の細道ゆかりの地への誘客及び交流人口の拡大を図るため、奥の細道関連団体が実施する奥の細道紀行330年記念事業へ積極的に関与し、「俳句のまちあらかわ」を広くPRした。

★事業実績 千住まちあるきツアー 令和元年5月16日実施 参加者 47人
芭蕉の大橋渡り 令和元年8月24日実施 参加者 92人
フォト俳句コンテスト 応募総数 729句

4 環境先進都市

(1) 環境学習・啓発の充実

①5,734 千円 ②4,541 千円 ③79.2%

【P221 3 環境推進費の一部】

様々な視点から環境について学ぶ夏休みエコ教室や、あらかわエコセンター内の環境学習農園を活用した講座などを実施し、身近なところから環境問題を考える機会を提供した。

また、会員制の連続講座「あらかわエコジュニアクラブ」において、継続的な環境学習機会の提供や環境に関心を持つ子ども同士の繋がりを維持できる仕組みを提供した。

★事業実績	夏休みエコ教室（全20回）	446人
	環境学習講座（全10回）	196人
	あらかわエコジュニアクラブ（全16回）	305人

(2) 環境活動の推進

①5,636 千円 ②4,203 千円 ③74.6%

【P221 3 環境推進費の一部】

環境・清掃フェアあらかわや秋のエコフェスタなどのイベントを開催し、区民の環境問題への関心を高めるとともに、区も一事業者として、区施設の省エネ化の促進やあらかわEMSの積極的展開などによって、率先して環境活動を推進した。



★事業実績

環境・清掃フェアあらかわ	令和元年5月19日	約6,200人
秋のエコフェスタ	令和元年10月26日	約700人

(3) 省エネルギー化の推進

①10,317 千円 ②7,237 千円 ③70.1%

【P221 3 環境推進費の一部】

各家庭における省エネ化を促進するため、元祖・本家あらかわ街なか避暑地及びあらかわ街なかほっとサロン事業や、楽しみながら省エネや環境学習に取り組めるあらかわエコポイント事業を実施した。

また、マンション等の集合住宅共用部の省エネ診断事業を実施し、照明のLED化をはじめとした省エネ機器や設備の導入を促進した。

★事業実績

あらかわ街なか避暑地	区施設53か所	民間事業所24か所	計77か所
あらかわ街なかほっとサロン	区施設54か所	民間事業所20か所	計74か所
あらかわエコポイント応募世帯数	129件		
集合住宅向け省エネ診断に基づき導入する省エネ設備の設置助成件数及び金額	40件	10,672千円	

(4) 事業者の環境活動の促進に向けた支援

①246 千円 ②1 千円 ③0.4%

【P221 3 環境推進費の一部】

区内事業者の環境活動を促進するため、当該活動に取り組むことを事業者に宣言してもらい、区がこれをPR・顕彰する制度を創設するとともに、事業者向け省エネセミナーを開催した。なお、事業者向け省エネセミナーの開催に当たり、クール・ネット東京の「中小規模事業所対策推進研修会等講師派遣制度」を活用して無償で講師を派遣してもらったこと等により、区の経費の縮減を図った。

★事業実績 省エネセミナー参加者 53人

(5) 低炭素地域づくりの推進

①5,900 千円 ②3,975 千円 ③67.4%

【P221 4 低炭素地域づくり推進費の一部】

「荒川区低炭素地域づくり計画」に掲げる削減目標を達成するため、低炭素地域づくり協議会を主体として環境施策に対する提言を行ったほか、環境関連事業を通じて広く計画の周知を行った。

令和元年度は、新たにシェアサイクル事業の導入に向けた実証実験を開始し、区内における自転車利用の促進を図り、環境交通によるまちの低炭素化を推進した。

また、区有施設における電力調達方法を見直し、より二酸化炭素排出係数の低い電力を使用することで、区業務の一層の低炭素化を促進した。

★事業実績 公共用地におけるサイクルポート設置数 23か所

電力を一括調達した区有施設 84施設

(6) まちの環境美化の推進

①26,135 千円 ②34,893 千円 ③133.5%

【P221 7 まちの環境美化推進費】

「わがまちはわが手で美しく」を基本理念として、町会・学校・事業所等の地域団体と区が協力して美化活動を実践し、地域の美化意識の向上と環境美化の推進を図った。

また、環境美化マナーアップキャンペーンや啓発指導員による巡回の実施、路面シート等の掲示物を区内各所に設置することで、「あらかわたばこマナー」を周知・徹底し、地域の喫煙マナー向上を図った。

更に、事業者等に対し喫煙所の設置等に関する費用を助成することで、分煙環境の整備を促進した。

★事業実績 環境美化推進期間の美化活動参加者数 1,300人

環境美化マナーアップキャンペーン（計16回） 225人

路面シート 142枚（新規設置）

指定喫煙場所設置助成件数及び金額 3件 17,231千円

(7) 荒川もったいない大作戦

①2,309 千円 ②1,261 千円 ③54.6%

【P223 7 普及啓発費の一部】

これまで区民を対象としていたフードドライブの食品提供者を新たにスーパー等の事業者にも広げ、「子ども応援フードドライブ」として取組を更に充実させた。

また、飲食店や小売店と協力して食品ロスの削減に取り組む「あら！もったいない協力店」制度について商店街と連携し周知を行うことで、食品ロス削減に対する事業者と消費者両者への更なる意識改革を促した。

★事業実績 フードドライブ回収実績 2,940品



(8) ごみの資源化とごみ・資源の適正排出の推進

①96,817 千円 ②97,125 千円 ③100.3%

【P223 1 ごみ収集費の一部】

【P223 5 ふれあい指導費の一部】

「荒川区一般廃棄物処理基本計画」で目標として掲げるリサイクル率25%の達成を目指して、不燃ごみの全量を対象とした資源化、金属系粗大ごみのさらなる資源化の取組を推進した。

また、多言語に対応した「ごみ・資源の正しい分け方と出し方」のリーフレットを充実し、外国人に啓発することで、ごみ・資源の適正排出の一層の推進に努めた。

★事業実績 不燃ごみの資源化量 1,340 t
金属系粗大ごみの資源化量 284 t

(9) 集団回収の支援

①300,063 千円 ②267,606 千円 ③89.2%

【P223 1 リサイクル推進費】

集団回収を実施する団体に対する報奨金の支給、集団回収を実施する町会に対する回収支援金の支給や持ち去り対策用物品購入補助金の支給などの支援策を継続するとともに、パトロール等を実施し、資源の持ち去り対策を強化した。

★事業実績 集団回収量 9,563 t
リサイクル推進団体 301団体



(10) あらかわりサイクルセンター

①86,470 千円 ②84,414 千円 ③97.6%

【P225 5 リサイクルセンター運営費の一部】

家庭から排出される資源の安定的な中間処理を実施するとともに、小学生を対象とした資源の処理過程の見学や体験・体感学習を通じた環境学習を実施した。

また、3R事業について、あらゆる世代の区民へ周知を図るとともに、3Rの取組を区民に薦める「リコメンドリーダー」の養成・確保に努め、循環型社会構築のための普及啓発の拠点としての取組を進めた。



★事業実績 環境学習実施校 区立小学校24校

中間処理量	びん	1,490,908 kg
	缶	369,075 kg
	ペットボトル	791,703 kg
	トレイ	29,312 kg

(11) 新たな公園等の整備

①1,316,841 千円 ②1,119,002 千円 ③85.0%

【P157 23 防災設備整備・改修費の一部】

【P243 1 公園新設改良費の一部】

【P243 2 児童遊園新設改良費の一部】

宮前公園については、東京都の隅田川スーパー堤防整備事業に併せて、第一期整備区域の基盤造成及び給排水・電気工事を実施したほか、第二期整備区域の児童遊園エリアを整備した。

また、尾久小公園については、木造住宅密集地域の改善を目的に、拡張整備工事を実施した。

(12) 区民の緑化活動への参加促進

①9,065 千円 ②7,481 千円 ③82.5%

【P241 1 みどりの条例関係費】

花や緑に対する区民の関心を高め、緑化活動への参加を促し、区内の緑化推進につなげていくための「あらかわ緑・花大賞表彰制度」や、緑化ボランティアのリーダーを養成する「あらかわ園芸名人養成講座」などの事業を実施した。

★事業実績 あらかわ園芸名人養成講座

上級 7回（実施回数） 17人（修了者）



(13) あらかわバラの市

①9,964 千円 ②8,172 千円 ③82.0%

【P241 2 (2) あらかわバラの市開催事業費】

花と緑による街づくりを進めるとともに、区を代表する観光イベントの一つとして町屋駅前を華やかなバラの花で埋め尽くす「あらかわバラの市」を開催した。

令和元年度は、5月をバラ月間とし、地域資源である都電沿線のバラ花壇を活用した講習会の実施、あらかわバラの会の活動体験など、地域との連携を強化した取組を行った。

★事業実績 区 販売数 約4,100株
開催日 令和元年5月18日
来場者数 約5,000人



(14) 区民主体の街なか花壇づくり

①14,712 千円 ②11,132 千円 ③75.7%

【P241 3 区民主体の街なか花壇づくり事業費】

花による潤いと安らぎの空間を創出するため、街なかに花壇を設置し、区民が主体となった花壇の維持管理活動を支援した。

★事業実績 街なか花壇設置数 94か所



5 文化創造都市

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会プレイヤー事業

① 18,292 千円 ②13,549 千円 ③74.1%

【P159 1 文化振興事務費の一部】

【P163 1 区民会館管理運営費の一部】

【P179 3(3) 江戸伝統技術の一部】

【P181 3(10)オリンピック・パラリンピック気運醸成事業の一部】

【P231 16 日暮里繊維街活性化支援事業費の一部】

【P233 1(1) 観光情報提供事業の一部】



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成を図るため、元オリンピック・パラリンピック選手を招いた講演会をはじめ、区内施設が公式練習会場となるシッティングバレーボールの体験会、パラスポーツを広く紹介するイベントを開催した。また、観光分野の充実を図るため、日暮里繊維街に対する音声翻訳機導入等支援や荒川区観光アプリの整備を実施した。

加えて、スポーツ・文化・教育・観光等、区政の様々な分野において、開催後のレガシー創出に向けた取組を行った。

★事業実績 「野村忠宏講演会」(令和元年7月26日(金))

入場者数 約730人

「シッティングバレーボール体験会」(令和2年2月16日(日))

参加者数 30人

「ボッチャ教室・小学生大会」(令和2年2月16日(日))

参加者数 16チーム60人

「ゆいアート展」(令和元年7月19日(金)～令和元年8月14日(水))

来場者数 約70,200人

「2019あらかわ陸上教室」(令和元年11月4日(月・祝))

参加者数 31人

「江戸の里神楽(松本社中)」(令和元年7月5日(金)～令和元7月7日(日))

来場者数 約7,000人

(2) 日暮里駅前イベント広場文化・交流事業

①5,135 千円 ②2,303 千円 ③44.8%

【P159 2 国内交流事業費の一部】

日暮里駅前イベント広場において、交流都市フェアや芸術文化イベント等を行い、交流都市と親交を深めるとともに、芸術文化の活性化を図るため、11月に交流都市フェアを開催した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために3月の交流都市フェアを中止としたことから、執行率の低下につながった。

★事業実績 交流都市フェア（11月） 来場者数 約2,000人
交流都市フェア（3月） 中止

(3) 東京藝術大学との連携

①12,897 千円 ②9,382 千円 ③72.7%

【P159 6 東京藝術大学との連携事業費】

平成20年12月に「芸術・文化振興のための合意書」を調印した東京藝術大学との連携・協力を継続し、立体部門の卒業・修了制作作品を対象に、荒川区長賞の授与や同作品の区内設置をはじめ東京藝術大学卒業生の芸術家グループ「アプリュス」による造形ワークショップや保育園等での音楽ワークショップ、日暮里サニーホールやゆいの森あらかわにおける若手アーティストによる「声楽とピアノのコンサート」や「親子コンサート」等、区民が芸術文化に親しめる場の更なる創出を図った。



また、南千住図書館・荒川ふるさと文化館の正面入口に芸術家グループ「アプリュス」の協力による「奥の細道」をテーマにしたペイント画を作成した。

★事業実績 「令和元年度荒川区長賞」 『風を切る』（サンパール荒川2階）
『パレス』（荒川公園）

累計26作品

「ワークショップ回数」（令和元年度）	14回
「声楽とピアノのコンサート」 来場者数	約290人
「親子コンサート」 参加者数	約260人

(4) 俳句文化の振興

①3,377 千円 ②1,694 千円 ③50.2%

【P159 7 俳句文化振興事業費】

「荒川区俳句のまち宣言」の趣旨を踏まえ、俳句文化の裾野を広げるため、区民が気軽に参加できるさくら投句会やあらかわ俳壇等の投句事業のほか、区内地域団体及び俳句団体と連携し、「子規・漱石句合わせ in 日暮里」等の事業を実施した。3月に実施を予定していた中高生俳句バトルは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。



また、区内小中学校が休校になったことを踏まえて、自宅でできる取組としてあらかわ俳壇小中学生スペシャルを初めて実施した。

更に、俳句文化の振興を図るため、「俳句のまち あらかわ」に関するリーフレットやPRグッズの作成・配布を行うなど、区の俳句文化を区内外に強く発信した。

★事業実績	「さくら投句会」(令和元年度)	投句数	3 1 1 句
	「あらかわ俳壇」(令和元年度)	投句数	1, 4 4 1 句
	「あらかわ俳壇小中学生スペシャル」(3月)	投句数	2 0 句
	「子規・漱石句合わせ in 日暮里」	来場者数	約 1 2 0 人
	「中高生俳句バトル」	中止	

(5) 特色ある図書館づくり

①60,935 千円 ②59,646 千円 ③97.9%

【P177 2(2) 図書館資料費】

【P177 2(3) 読書活動推進事業費の一部】

南千住図書館所蔵の貴重な16ミリフィルムの中から、荒川区や東京都が製作した地域に関する資料を抽出、デジタル化しDVDへ媒体変換した。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運の高まり等を踏まえ、南千住図書館では関連本の充実を図り特集コーナーを設置した。各地域図書館においても地域に根差した図書館として魅力が向上するよう、図書館資料の充実やイベント等を行った。

★事業実績	DVD作成本数	2 1 本
-------	---------	-------

(6) 街なか図書館の整備

①1,471 千円 ②651 千円 ③44.3%

【P177 2(3) 読書活動推進事業費の一部】

平成30年度に「読書を愛するまち・あらかわ」宣言を行い、宣言の理念の具体化として「本があふれるまち」の実現に向けて、リサイクル本や寄贈本などを活用して、区施設等で本に触れられる「街なか図書館」を整備した。

令和元年度も「街なか図書館」の新規開設を進め、区民が身近な場所で読書ができる環境を整備した。なお、「街なか図書館」の周知に係る看板等については、選定した設置場所の条件に合わせ材質や形状等を創意工夫した結果、経費が節減でき執行率の低下につながった。

★事業実績 街なか図書館新規開設件数17件（累計件数37件）

(7) あらかわ伝統工芸ギャラリーの運営

①2,209 千円 ②1,230 千円 ③55.7%

【P179 3(3) 江戸伝統技術の一部】

区の文化財である伝統工芸技術の保護・継承の一層の促進を図るとともに、区内外に区の伝統工芸の魅力を発信するため、荒川ふるさと文化館「あらかわ伝統工芸ギャラリー」において、荒川区伝統工芸技術保存会との協働で、伝統工芸品の展示・解説、映像上映、定期的な実演、体験教室、販売を実施した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月に実施予定であった実演及びワークショップを中止とした。



★事業実績 来場者数 20,296人
展示替え 年3回
実演等実施回数 年9回

(8) 江戸伝統技術の保存

①26,311 千円 ②24,139 千円 ③91.7%

【P179 3(3) 江戸伝統技術の一部】

① あらかわの伝統技術展

伝統工芸技術保持者の実演と作品展示・販売等を行うことにより、伝統工芸技術に対する区民等の関心を高めるとともに、技術のすばらしさを広く区内外に紹介した。

また、40回を記念した関連イベントとして、国重要無形民俗文化財の江戸里神楽の上演等を行った。

★事業実績 来場者数 約7,000人

②伝統工芸技術の映像記録保存

江戸時代から受け継がれてきた荒川区指定無形文化財保持者の伝統技術を映像で記録保存し、その技術と保持者を広く区民に紹介した。

③伝統工芸品の購入

荒川区指定無形文化財保持者の優れた技術を後世に伝えるため、作品を購入し、荒川ふるさと文化館の収蔵資料として保存・活用した。

④あらかわ学校職人教室

伝統工芸技術の奥深さ、難しさを直接見て体験することにより豊かな感性を育てるとともに職人のまち荒川の特色ある文化としての理解を促すことで、文化財の保護・継承を図った。

★事業実績 小学校24校、参加児童数1,955人

⑤あらかわ職人道場

荒川ふるさと文化館の夏休み子ども博物館事業として、伝統工芸技術の体験教室を実施した。

★事業実績 教室数3教室、参加者26人

(9) 伝統工芸技術継承者育成の支援

①16,766千円 ②9,812千円 ③58.5%

【P179 3(3) 江戸伝統技術の一部】

区の貴重な文化財である伝統工芸技術を次世代へ継承するため、伝統工芸技術の習得を目指す者を受け入れる伝統工芸技術保持者への支援を行い、伝統工芸技術継承者の育成を図った。

★事業実績 新規研修者1人 継続研修者6人

(10) ゆいの森あらかわの運営

①183,272千円 ②164,006千円 ③89.5%

【P179 3 ゆいの森あらかわ事業運営費】

【P179 4 中央図書館運営費の一部】

【P179 5 ゆいの森子どもひろば運営費】

【P179 6 吉村昭記念文学館運営費の一部】

来館者が快適に過ごせる施設管理を行うとともに、ゆいの森あらかわの各機能を有機的に連携させた事業を通じて、区民の生涯学習や子育て支援はもとより、グループでの学習やミーティング等のコミュニティ活動の拠点施設として運営を行い、地域の文化とコミュニティの醸成を図った。

① 中央図書館

豊富な蔵書をもとに、地域の大きな知恵袋として調べもの支援や地域資料の収集等といった図書館サービスを充実させるとともに、地域図書館と連携を図りながら、区民の課題解決を支援した。

また、「読書を愛するまち・あらかわ宣言」に基づき、区民の読書活動を推進していくため「柳田邦男絵本大賞」や「絵本原画展」等の多くの事業を実施した。

② 吉村昭記念文学館

展示や講演会、友の会の運営、講演会等を通して、吉村文学を始め、俳句や朗読、映像作品など、幅広い文化や芸術に親しむ機会を提供した。

また、吉村氏の妻で芥川賞作家の津村節子氏が特別館長を務める福井県ふるさと文学館との「おしどり文学館協定」に基づき、作家、出久根達郎氏の講演会や、福井ゆかりの作品を紹介する展示等の連携事業を実施することで、吉村・津村文学を広く区内外に紹介した。企画展「吉村昭『海も暮れきる』—俳人、尾崎放哉を見つめて—」関連イベントでは、俳優、橋爪功氏のトークと朗読会を実施し、ドラマ作品や、俳句との関わりから、吉村文学を紹介した。

③ ゆいの森子どもひろば

乳幼児とその保護者が安心して遊べる「遊びラウンジ」を運営し、子育て世代のコミュニティの場を提供するとともに、出産や育児に役立つ子育て講座を実施した。

また、「学びラウンジ」では、体験キットや様々なワークショップ等を通して、子どもたちが遊びながら学び、興味や知識の幅を広げる機会を提供した。

★事業実績 ワークショップの参加人数等 4, 7 3 1 人

(1 1) 新尾久図書館の整備

①221, 380 千円 ②233, 852 千円 ③105. 6%

【P179 1 図書館整備費】

区内初の公園内図書館として、令和2年度中の開館を目指し、あらゆる世代が快適に読書に親しめる環境の整備を進めた。読書を愛するまち・あらかわを更に展開することにより、尾久地域のコミュニティの拠点を目指す。

○施設情報

名 称	荒川区立尾久図書館
所在地	荒川区東尾久八丁目4 5 番4 号
敷地面積	1. 7 2 8. 5 4 m ²
延床面積	2. 1 0 6. 7 3 m ²
構造、規模	鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造、地上2階建て
着工年月日	平成3 1 年3 月1 5 日
竣工予定日	令和2 年9 月3 0 日
主な機能	展望テラス席、多目的室、自習室、グループ学習室、飲食スペース、おはなしコーナー

(12) 親子で体力アップの推進

①1,000 千円 ②1,000 千円 ③100.0%

【P181 3(4) 生涯スポーツ振興事業の一部】

子どもの体力の低下、それに伴う親世代へのアプローチの必要性を踏まえ、親子が楽しみながら身体を動かす機会を提供し、体力の向上やスポーツへの参加促進を図った。

★事業実績 参加者数 290人

(13) 荒川リバーサイドマラソン

①2,582 千円 ②1,086 千円 ③42.1%

【P181 3(6) 荒川リバーサイドマラソン】

令和元年10月に発生した台風19号の影響により、主会場である少年運動場が使用できない状態となったため、中止となり、すでに実施されていた準備経費についてのみの支出となり、執行率の低下につながった。

(14) 荒川総合スポーツセンターの大規模改修

①2,457,202 千円 ②2,203,538 千円 ③89.7%

【P181 1(2) 総合スポーツセンター営繕費（大規模分）】

区民のスポーツニーズに対応し、これまで以上に多くの区民がスポーツを楽しむことのできる環境を整備するため、荒川総合スポーツセンターの大規模改修を行った。

エレベーターの増設、プールの入水スロープ設置などバリアフリー環境を整備するとともに、空調や給排水衛生設備を更新し、施設の長寿命化を実現した。

○ リニューアル完了：令和2年4月

(15) 次世代育成事業、町会・自治会会館建設助成の充実

①22,000 千円 ②7,564 千円 ③34.4%

【P159 6 町会・自治会活動支援助成費の一部】

【P159 7 町会・自治会会館建設助成費の一部】

町会・自治会役員の担い手となる人材を育成するための支援策や、町会・自治会活動の拠点となる、町会・自治会会館の建設等にかかる費用助成を充実することにより、更なる地域力の向上を図った。

次世代育成事業については新型コロナウイルス感染症の影響により、3月に実施を予定していた会の次代を担う役員を対象とした研修が中止となるなど件数が例年に比べ減少した。また、町会・自治会会館建設助成については、町会からのヒアリングを踏まえ、見込んでいた改修等の予定件数のうち、一部の建築及び改修の工事予定が次年度以降に持ち越しとなったことから執行率の低下につながった。

6 安全安心都市

(1) 区内全避難所での避難所開設・運営訓練

①19,118 千円 ②16,368 千円 ③85.6%

【P155 3 防災訓練】

区内の一次避難所において、避難所の開設・運営や安否確認、各資機材の取り扱いなどに重点を置いた訓練を実施し、地域における災害対応力の向上を図った。

なお、台風の接近や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一部の避難所においては部分訓練（資機材の組立や施設図面の確認等）のみを実施した。

★事業実績 訓練参加人数 1,959人

(2) 高齢者世帯等への感震ブレーカーの普及促進

①27,603 千円 ②2,445 千円 ③8.9%

【P155 4 防災普及啓発費の一部】

大規模地震発生時の停電から復旧後の通電火災を防ぐため、発災時の避難行動が難しい高齢者世帯等を対象に簡易型感震ブレーカー及び自動点灯ライト無料配付事業（以下「無料配付事業」という。）を、平成30年度から3か年計画で実施し、「燃えない、燃え広がらないまちづくり」を更に推進した。

なお、感震ブレーカーの普及促進事業として、平成28年度から全世帯を対象に感震ブレーカー購入費等助成事業（以下「助成事業」という。）も実施しており、令和元年度は東京電力と連携して助成事業を各戸に案内したことで申請件数が大幅に増加した。このため、無料配付事業は、助成事業の利用拡大を受けて申請件数が低減したが、両事業を併せて推進した結果、区内における感震ブレーカーの普及率は21.7%と、国の目標である25%へ着実に近づけることができた。

(3) 治安対策事業の推進

①165,147 千円 ②160,141 千円 ③97.0%

【P155 13 荒川区安全・安心ステーション】

【P155 14 自転車盗難対策費】

【P155 15 防犯カメラを活用した防犯環境の整備】

【P155 18 治安向上対策事業費】

① 街頭防犯カメラの普及

「荒川区街頭防犯カメラ設置方針」に基づき、区・警察・町会等で協議を行い、防犯の観点から犯罪抑止効果が高い場所において設置を進めた。

★事業実績 防犯カメラ設置台数 区設置25台 町会・商店会設置64台

②安全・安心パトロールカーによるパトロール

防犯の呼び掛けや個別事案発生時の注意喚起等を行う安全安心パトロールカーによるパトロールを機動的に展開させることにより、区民の犯罪に対する不安の軽減と犯罪抑止効果の向上を図った。

③区民による防犯活動の活性化

区内事業者等による「ながら見守り活動」のほか、区民による防犯活動の活性化に向け、町会や防犯協会等に対し、積極的に支援を行った。また、区民の防犯意識を高めるため、安全・安心かわら版の年4回の発行や新聞折り込みによる配布を行うなど、啓発・支援策を講じ、区を挙げて治安対策に取り組んだ。

④住まいの防犯対策

体感治安の悪化に直結する空き巣等の侵入盗を防止するために、住まいの防犯対策補助金制度を広く周知し、当制度の活用を促すことで、防犯カメラや録画機能付きドアホンの普及を図る等、住まいの防犯対策を強化した。

また、引き続き補助錠の無料配布を防犯イベント等で実施し、区民の防犯意識の高揚を図った。

★事業実績 住まいの防犯対策補助金申請件数 418件

⑤自転車盗対策

区内の自転車盗難被害の状況を毎月分析し、盗難多発地区における安全・安心パトロールカーの巡回や自転車盗難防止指導員によるパトロール、自転車商組合や町会、警察署等と連携したカギ掛けを呼び掛けるキャンペーン、チラシの各戸配布等を引き続き実施したほか、新たに駐輪場への防犯カメラ設置を行うなど、盗難対策の強化を図った。

(4) 新たな永久水利施設の整備と消火・送水ネットワーク体制の拡充

①12,345千円 ②9,714千円 ③78.7%

【P155 16 永久水利事業費】

【P247 12 永久水利整備事業費】

永久水利施設を拠点として、複数の防災区民組織（町会）や中学校防災部、消防署、消防団との連携による訓練を実施し、消火・送水ネットワーク体制の拡充を図った。

(5) 特殊詐欺対策

①41,486千円 ②21,936千円 ③52.9%

【P155 17 特殊詐欺対策事業費】

増加するオレオレ詐欺等の被害を防ぐために、不審電話情報の共有化と多発地区の集中的な警戒、電話自動通話録音機の設置促進等、区と地域が一体となった取組を粘り強く展開した。

また、被害に遭いやすい65歳以上の高齢者独居世帯に、警視庁OBを含む生活安全課職員が各戸訪問を実施し、詐欺の手口を周知徹底することで、未然防止に努めた。更に、区内

A T Mへの音声付き警察官等身大パネル設置や、金融機関への啓発ポスター掲示による注意喚起を行うなど、詐欺被害を水際で防ぐ取組を新たに実施した。

★事業実績 自動通話録音機貸与数 815台
各戸訪問実施件数 880件

(6) 自転車交通安全対策の推進 ①18,452千円 ②13,369千円 ③72.5%

【P155 19 交通安全対策費の一部】

【P237 5 交通安全施設整備費の一部】

交通事故の半数以上を占める自転車事故を防ぐために、小学生や高齢者を対象とした自転車安全利用講習会、子育て世代を対象とした保育園、幼稚園等における交通安全講話等、あらゆる年代を対象に、自転車利用者に交通ルールを習得してもらう取組を警察署と連携して実施した。

また、地域住民や警察署の意見を踏まえ、自転車事故の危険性が高い道路や交差点を選定し、滑り止め舗装、注意を喚起するための路面標示、電柱幕、看板の設置等の安全対策を重点的に実施した。

そのほか、他自治体における園児が犠牲となった重大死亡事故の発生を受け、関係機関とともに、保育園・幼稚園等におけるお散歩ルートの合同安全点検を実施した。

★事業実績 自転車安全利用講習会 30回実施
参加人数 1,219人
交通安全講話実施施設 47園

(7) 防災スポットの整備 ①89,386千円 ②420,067千円 ③469.9%

【P157 23 防災設備整備・改修費の一部】

【P247 13 不燃化特区整備促進事業費の一部】

不燃化特区内の防災性の向上に資するため、防災スポット用地を取得するとともに、初期消火や救助活動に必要な資機材を配置した。なお、防災スポットの整備に必要となる用地の取得経費については、地主との交渉に時間を要することから当初予算に計上していないが、令和元年度は、交渉が順調に進んだことにより、用地取得が可能となり、補正予算により対応したため、執行率が大幅に上昇した。

★事業実績 用地取得6件
1 荒川二丁目用地
2 小台通り用地
3 東尾久一丁目西用地
4 西尾久二丁目用地
5 町屋三丁目睦用地
6 江川堀用地

(8) 学校・学童クラブ・にこにこすくーる安全パトロール

①105,230 千円 ②98,692 千円 ③93.8%

【P205 8 放課後子ども総合プラン等事業費の一部】

【P205 10 学童クラブ安全対策事業費の一部】

【P255 7 学校安全対策費の一部】

下校時の低学年児童等の安全を確保するため、全区立小学校、学童クラブ及びにこにこすくーるにおいて、帰宅時間にあわせて、安全パトロールを実施した。

(9) 地籍調査の拡充

①33,048 千円 ②29,967 千円 ③90.7%

【P235 5 (2) 地籍調査事務費】

西尾久一・二丁目、東尾久五丁目地区の5ha 及び町屋二・三・四丁目地区の5ha において、災害復旧の迅速化、土地取引の円滑化、土地資産の保全、公共事業の効率化等に寄与するため、土地の最も基礎的な情報である地籍調査を実施した。

(10) 防災街づくりのさらなる推進

①198,603 千円 ②169,526 千円 ③85.4%

【P237 6 用地取得事務費の一部】

【P245 9 (1) 木造建物耐震化推進事業費の一部】

【P247 13 不燃化特区整備促進事業費の一部】

都市計画道路補助第193号線整備事業、主要生活道路拡幅整備事業等に必要な用地の取得や老朽建築物の除却及び建替えを促進するための各戸訪問業務のうち、用地折衝、現地事務所開設・運営等を、専門業者へ委託することにより更に推進した。

また、不燃化特区外においても、令和元年度に創設した除却工事助成制度を活用し、耐震性の低い木造住宅等の除却を促進した。

★事業実績 耐震除却工事11件

(11) 細街路拡幅整備の推進

①437,809 千円 ②453,979 千円 ③103.7%

【P239 1 細街路拡幅整備事業費】

防災性の向上や居住環境の改善を図るため、建築物の新築・建替え等の際に、建築主等の協力を得て細街路を拡幅整備した。

また、事業の推進を図るため、建築主等に対し、拡幅する用地の整備に要する費用の一部を助成した。

(12) 都市防災不燃化の促進

①22,777 千円 ②5,988 千円 ③26.3%

【P245 3 都市防災不燃化促進事業費】

大規模地震発生時において、火災の延焼拡大防止と避難路の安全性を確保するため、補助 90 号線第二地区（熊野前から荒川遊園地前まで）及び補助 90 号線第三地区（町屋駅前から明治通りまで）において、耐火建築物の建築主に対してその建築費等の一部を助成し、災害に強い燃えない街づくりを促進した。

当初見込んでいた物件が建て替えまで至らずに助成件数が少なくなったことや、本制度のメニューの中でも手厚い内容となっている除却費を活用した案件がなかったことから、執行率の低下につながった。

★事業実績 第二地区 0 件 第三地区 2 件

(13) 木造・非木造建物耐震化の推進

①67,394 千円 ②43,575 千円 ③64.7%

【P245 9 (1) 木造建物耐震化推進事業費の一部】

【P245 9 (2) 非木造建物耐震化推進事業費】

大規模地震による倒壊等のおそれがある木造及び非木造建物について、耐震診断、耐震補強工事及び耐震建替え工事、除却等に要する費用の一部を助成することにより、建物の耐震性等を向上させた。

★事業実績	耐震診断	木造	31 件	非木造	2 件
	耐震補強設計	木造	0 件	非木造	1 件
	耐震補強工事	木造	1 件	非木造	0 件
	耐震建替え工事	木造	14 件	非木造	0 件
	耐震シェルター設置工事	木造	0 件		
	防災ベッド設置		1 件		

(14) 特定緊急輸送道路沿道建物耐震化の推進

①225,063 千円 ②121,821 千円 ③54.1%

【P245 9 (3) 特定緊急輸送道路沿道建物耐震化推進事業費】

大規模地震による倒壊等のおそれがある特定緊急輸送道路沿道建物について、耐震診断、耐震補強工事及び耐震建替え工事等に要する費用の一部を助成することにより、建物の耐震性等を向上させ、震災時における広域的な避難路や救急消火活動等のための道路を確保した。

★事業実績	耐震補強設計	1 件
	耐震補強工事	2 件
	耐震建替え工事	1 件

(15) 空き家対策のさらなる推進

①65,815 千円 ②39,415 千円 ③59.9%

【P245 10 空き家対策事業費】

「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、危険度の高い老朽空き家については、特定空き家等への指定を視野に入れ、所有者等の指導を徹底し、除却を進めた。

更に、所有者不明の空き家について、専門家による調査を進めるとともに、空き家台帳による状況管理を行い、効率的かつ効果的に指導した。

★事業実績	荒川区特定空家等対策審査会	2 回開催
	空き家相談会	6 回開催
	老朽空家住宅除却助成	28 件
	危険老朽空家住宅除却助成	1 件

(16) 不燃化特区整備促進

①1,104,459 千円 ②938,901 千円 ③85.0%

【P247 13 不燃化特区整備促進事業費の一部】

大規模地震発生時において、火災から住民の生命及び財産を守るため、不燃化特区である「荒川二・四・七丁目地区」及び「町屋・尾久地区」において、老朽建築物の建替えや除却の促進による地域の不燃化、公園・広場等のオープンスペースの整備、主要生活道路の拡幅整備、都市計画道路整備等を重点的かつ集中的に取り組、燃えない・燃え広がらない災害に強い街づくりを推進した。

★事業実績	用地取得（公園・道路）	26 件	主要生活道路整備	15 件
	不燃化建て替え助成	64 件	老朽建物除却助成	92 件
	老朽建物除却工事	2 件	密集建替え助成	3 件
	不燃領域率	63.5%		

(17) 学校情報配信システム

①1,907 千円 ②1,643 千円 ③86.2%

【P255 7 学校安全対策費の一部】

【P259 12 学校安全対策費】

【P265 7 その他運営費の一部】

子どもの安全に関わる情報をいち早く保護者に知らせるため、携帯メール等への配信を行う「学校情報配信システム」を、全区立小中学校、幼稚園及びこども園で実施した。

(1 8) 児童安全推進員の配置

①50,775 千円 ②46,789 千円 ③92.1%

【P255 7 学校安全対策費の一部】

【P265 12 安全対策費】

【P265 9 安全対策費】

児童の安全を確保するため、全区立小学校、こども園及び預かり教育を実施する幼稚園に児童安全推進員を配置し、来校者への応対等を行い、不審者の発見に努めるなど安全体制を整備した。

(1 9) 市街地再開発事業の推進

①9,317 千円 ②4,212 千円 ③45.2%

【P245 4 市街地再開発事業費】

市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用、住環境の整備、都市機能の更新及び駅前地区の活性化を目指し、三河島駅前北地区及び西日暮里駅前地区において、市街地再開発事業を推進した。

三河島駅前北地区は、調査委託の発注可能な期限までに施設計画等の東京都等関係機関との協議が完了せず、必要な与条件（資金計画など）が確定しなかったため、調査委託費が未執行となったため、執行率の低下につながった。

7 計画推進のために

(1) 荒川区職員ビジネスカレッジ

① 8,774 千円 ②3,688 千円 ③42.0%

【P147 9 荒川区職員ビジネスカレッジ事業費】

日常の業務だけでは知ることのできない幅広い分野の教養や価値観を身に付け、高い見識や柔軟な発想力を養うことなどを目的に、2年課程の「本科課程」、短期間での専門知識の習得を支援する「実務専門課程」、自宅での学習を支援する「通信教育支援コース」、管理監督者を対象とした大学院など、多様なカリキュラムを実施した。

また、引き続き、荒川区自治総合研究所（R I L A C）や荒川コミュニティカレッジとも連携を図り、区民を幸せにするシステムの担い手である職員が学び、自らを高めることができる環境を整備した。

こうした取組により、職員一人一人の資質向上を図り、組織全体のレベルアップに寄与したところであるが、令和元年度に関しては参考図書の購入について精査するとともに、職員が学びやすい環境を整えるため、受講メニューの見直しを行ったことにより、執行率の低下につながった。

令和2年4月1日現在



福祉・保健施設等位置図

▲ 社会福祉施設

No.	名称	名称
1	荒川老人福祉センター	西尾久東部在宅高齢者
2	特別養護老人ホーム グリーンハイツ荒川	通所サービスセンター
3	高齢者通所サービスセンター グリーンハイツ荒川在宅	障害者福祉会館 (アクロスあらかわ)
4	特別養護老人ホーム サンハイツ荒川	特別養護老人ホーム 花の木ハイツ荒川
5	精神障がい者相談支援事業所 (コンパス)	花の木ハイツ荒川在宅高齢者
6	荒川東部在宅高齢者 通所サービスセンター	通所サービスセンター
7	町屋在宅高齢者 通所サービスセンター	南千住中部在宅高齢者
8	西尾久西部在宅高齢者 通所サービスセンター	通所サービスセンター
9	西日暮里在宅高齢者 通所サービスセンター	尾久生活実習所分場
10	東日暮里在宅高齢者 通所サービスセンター	精神障害者地域生活支援センター (支援センターアゼリア)
11	心身障害者福祉センター 荒川生活実習所	特別養護老人ホームさくら館
12	荒川福祉作業所	デイサービスセンターさくら館
13	尾久生活実習所	町屋三丁目障がい者就労 支援施設(スタートまちや)
14	授産場 (いきいきワーク荒川)	特別養護老人ホーム 癒しの里南千住
15	特別養護老人ホーム 信愛のぞみの郷	障がい者地域生活支援施設 (スクラムあらかわ)
		特別養護老人ホームおたけの郷
		東日暮里三丁目障がい者支援施設

◎ 地域包括支援センター

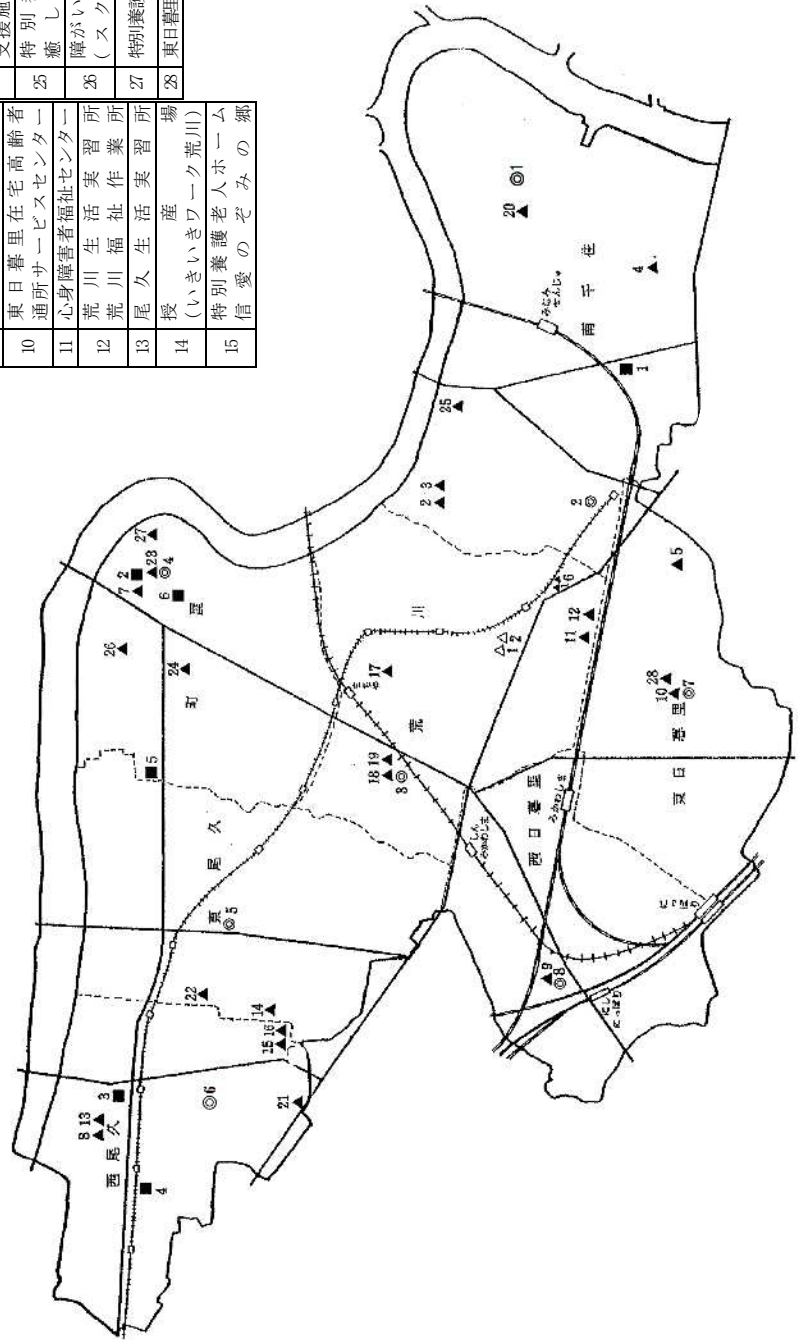
No.	名称
1	南千住東部地域包括支援センター
2	南千住西部地域包括支援センター
3	荒川地域包括支援センター
4	町屋地域包括支援センター
5	東尾久地域包括支援センター
6	西尾久地域包括支援センター
7	東日暮里地域包括支援センター
8	西日暮里地域包括支援センター

△ 保健施設

No.	名称
1	保健所
2	保健所 (がん予防・健康づくりセンター)

■ 住宅

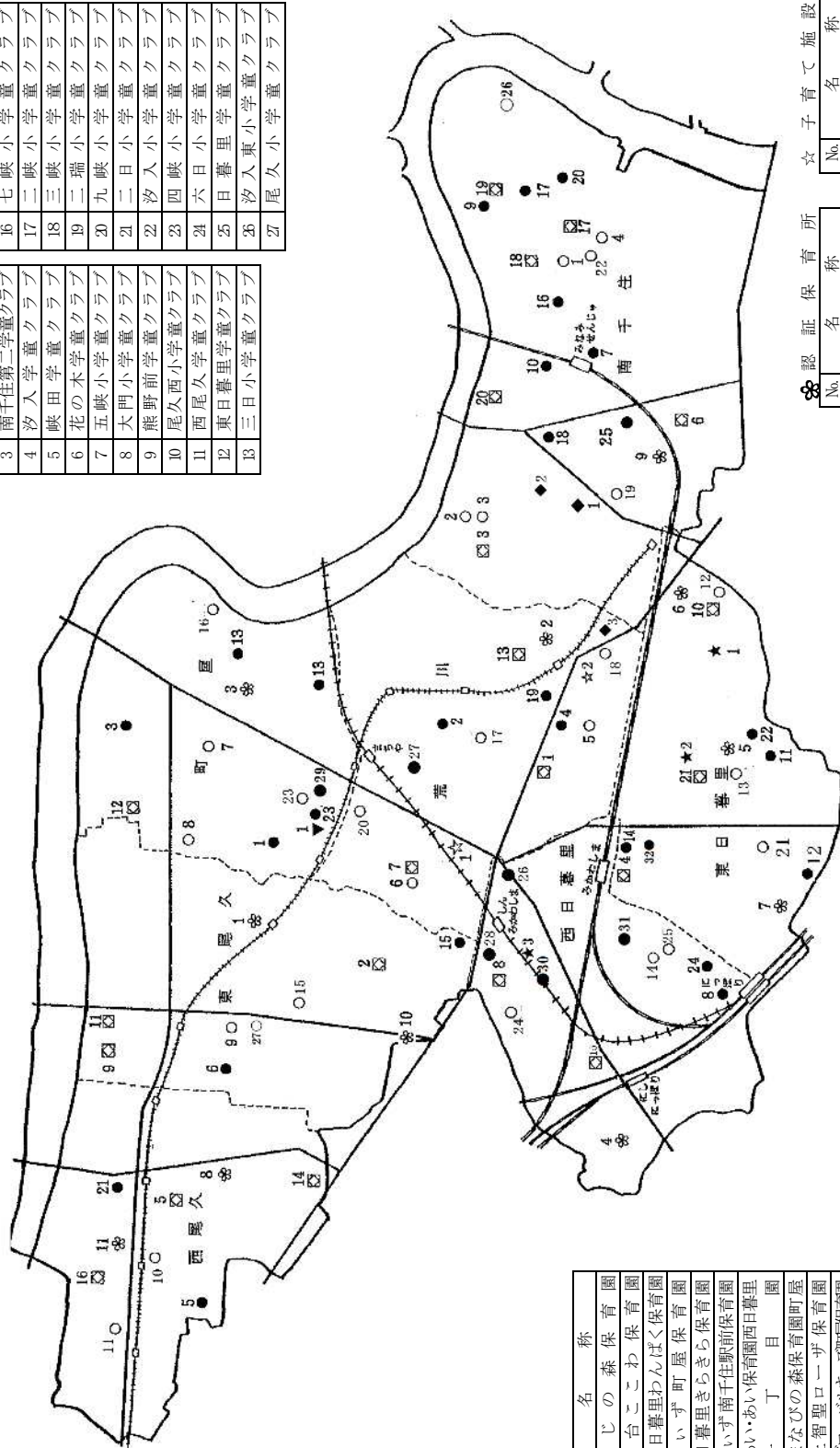
No.	名称
1	南千住二丁目住宅 (さくらハイツ南千住)
2	町屋七丁目住宅 (さくらハイツ町屋)
3	西尾久三丁目住宅 (さくらハイツ小台)
4	西尾久七丁目住宅 (さくらハイツ西尾久)
5	町屋五丁目住宅



子育て施設等位置図

○ 学 童 ク ラ ブ

No.	名 称	No.	名 称
1	南千住四丁目学童クラブ	14	西日暮里二丁目学童クラブ
2	南千住第一学童クラブ	15	赤土小学学童クラブ
3	南千住第二学童クラブ	16	七畝小学学童クラブ
4	汐入学童クラブ	17	二畝小学学童クラブ
5	花田学童クラブ	18	三畝小学学童クラブ
6	花の木学童クラブ	19	二瑞小学学童クラブ
7	五畝小学学童クラブ	20	九畝小学学童クラブ
8	大西小学学童クラブ	21	二日小学学童クラブ
9	熊野前学童クラブ	22	汐入小学学童クラブ
10	尾久西小学学童クラブ	23	四畝小学学童クラブ
11	西尾久学童クラブ	24	六日小学学童クラブ
12	東日暮里学童クラブ	25	日暮里小学学童クラブ
13	三日小学学童クラブ	26	汐入東小学学童クラブ
		27	尾久小学学童クラブ



No.	名 称
20	にじの森保育園
21	上智生館保育園
22	仁隣保育園
23	尾久隣保育園
24	ドン・ボスコ保育園
25	子供の家愛育保育園
26	至誠会第二保育園
27	南千住駅前保育所
28	グローバルキッズ
29	日暮里駅前保育園
30	にじの樹保育園
31	ほけっとランド
32	南千住瑞光保育園
	ういず東日暮里保育園
	グローバルキッズ
	東日暮里園
	町屋保育園
	ボボラー東京
	フレンズ保育園
	ハローフレンズ保育園

No.	名 称
1	かんかんもり保育園
2	フレンズ保育園
3	ハローフレンズ保育園

No.	名 称
1	細田保育園
2	家庭的保育園
3	おはな保育園

No.	名 称
1	三河島保育園
2	東尾久保育園
3	南千住保育園
4	東日暮里保育園
5	西尾久保育園
6	第二南千住保育園
7	荒川保育園
8	西日暮里保育園
9	小台橋保育園
10	第二東日暮里保育園
11	熊野前保育園
12	原保育園
13	荒川さつき保育園
14	西尾久みどり保育園
15	ひぐらし保育園
16	上尾久保育園
17	汐入とちのき保育園
18	南千住さくら保育園
19	はなみずき保育園
20	南千住七丁目保育園
21	タヤけこやけ保育園

No.	名 称
1	上智生館保育園
2	仁隣保育園
3	尾久隣保育園
4	ドン・ボスコ保育園
5	子供の家愛育保育園
6	至誠会第二保育園
7	南千住駅前保育所
8	グローバルキッズ
9	日暮里駅前保育園
10	にじの樹保育園
11	ほけっとランド
12	南千住瑞光保育園
13	ういず東日暮里保育園
14	グローバルキッズ
15	東日暮里園
16	町屋保育園
17	ボボラー東京
18	フレンズ保育園
19	ハローフレンズ保育園

No.	名 称
1	子ども家庭支援センター
2	子ども家庭総合センター

No.	名 称
1	ワタナベ学園

☆ 子 育 て 施 設 等

No.	名 称
1	みるく保育園
2	かがや保育園
3	カナリヤ保育園
4	キッズステーションのびのび保育室
5	キッズガーデン保育園
6	なかよし保育園
7	花さと保育園
8	あつる園
9	ほけっとランド南千住
10	M I R A T Z 東尾久保育園
11	あぶりこつとナーサリー

※ 認 証 保 育 所

No.	名 称
1	みるく保育園
2	かがや保育園
3	カナリヤ保育園
4	キッズステーションのびのび保育室
5	キッズガーデン保育園
6	なかよし保育園
7	花さと保育園
8	あつる園
9	ほけっとランド南千住
10	M I R A T Z 東尾久保育園
11	あぶりこつとナーサリー

教育・文化施設位置図

■ 区立幼稚園	
No.	名称
1	南千住第二幼稚園
2	南千住第三幼稚園
3	町屋幼稚園
4	花の木幼稚園
5	尾久幼稚園
6	尾久第二幼稚園
7	日暮里幼稚園
8	東日暮里幼稚園

☆ 認定こども園	
No.	名称
1	ワタナベ学園

○ 図書館	
No.	名称
1	南千住図書館
2	尾久図書館
3	町屋図書館
4	日暮里図書館
5	汐入図書館サービスステーション
6	冠稲道図書館サービスステーション

▼ 区立こども園	
No.	名称
1	汐入こども園

✿ 私立幼稚園	
No.	名称
1	北豊島幼稚園
2	真成幼稚園
3	道灌山幼稚園

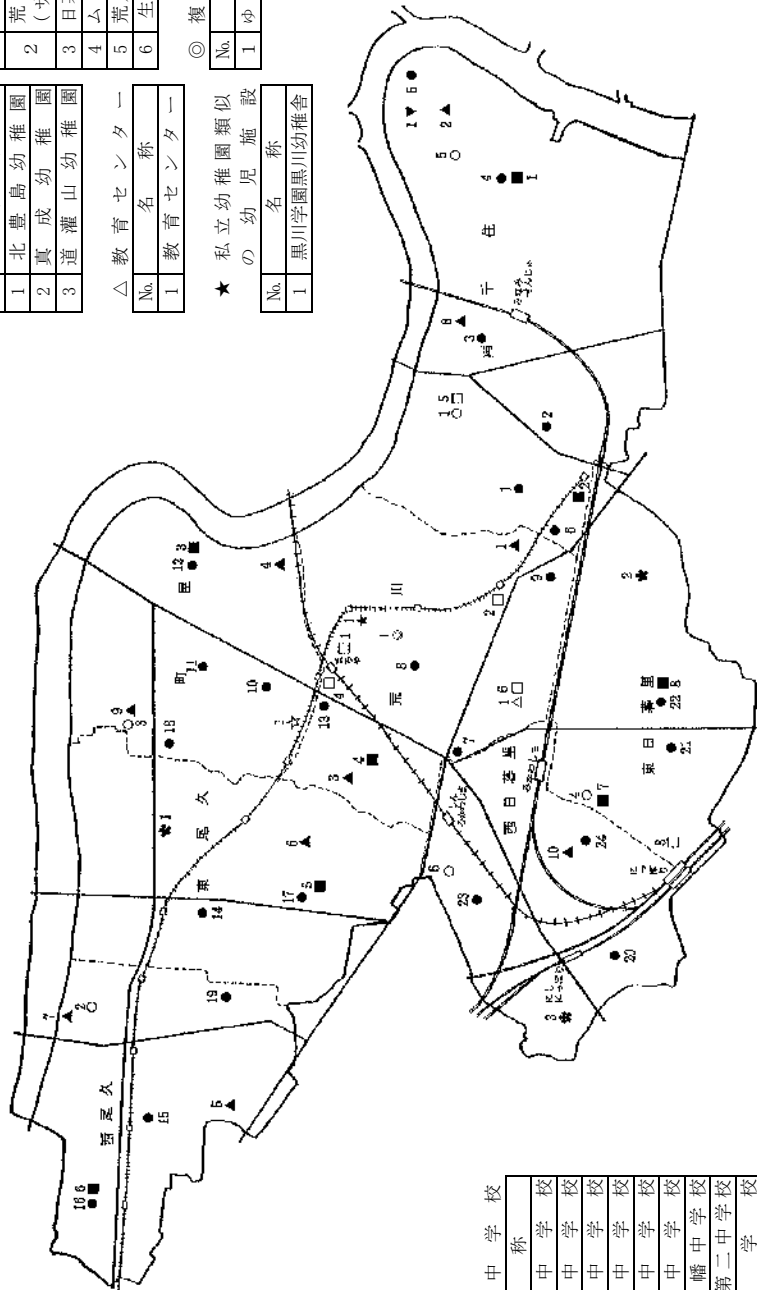
△ 教育センター	
No.	名称
1	教育センター

□ 文化施設	
No.	名称
1	町屋文化センター
2	荒川区民会館 (サンパール荒川)
3	日暮里サニーホール
4	ムーブ町屋
5	荒川ふるさと文化館
6	生涯学習センター

◎ 複合施設	
No.	名称
1	ゆいの森あらかわ

● 区立小学校	
No.	名称
1	瑞光小学校 ◆
2	第二瑞光小学校 ◆
3	第三瑞光小学校 ◆
4	汐入小学校 ◆
5	汐入東小学校 ◆
6	第六瑞光小学校 ◆
7	峡田小学校 ◆
8	第二峡田小学校 ◆
9	第三峡田小学校 ◆
10	第四峡田小学校 ◆
11	第五峡田小学校 ◆
12	第七峡田小学校 ◆
13	第九峡田小学校 ◆
14	尾久小学校 ◆
15	尾久西小学校 ◆
16	尾久第六小学校 ◆
17	赤土小学校 ◆
18	大門小学校 ◆
19	尾久宮前小学校 ◆
20	第一日暮里小学校 ◆
21	第二日暮里小学校 ◆
22	第三日暮里小学校 ◆
23	第六日暮里小学校 ◆
24	ひぐらし小学校 ◆

▲ 区立中学校	
No.	名称
1	第一中学校
2	第三中学校
3	第四中学校
4	第五中学校
5	第七中学校
6	第九中学校
7	尾久八幡中学校
8	南千住第二中学校
9	原中学校
10	諏訪台中学校



◆:ここにこすくー設置校

公園・児童遊園等及び運動施設位置図

△ 児童遊園

No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	南千住第一児童遊園	19	八幡児童遊園	37	西尾久四丁目児童遊園
2	南千住第二児童遊園	20	峡田児童遊園	38	西尾久五丁目児童遊園
3	南千住第四児童遊園	21	西尾久一丁目児童遊園	39	熊野前南児童遊園
4	三河島第二児童遊園	22	花見寺前児童遊園	40	東尾久上児童遊園
5	町屋第二児童遊園	23	本町通児童遊園	41	東尾久三丁目児童遊園
6	町屋第三児童遊園	24	荒川六丁目児童遊園	42	町屋六丁目児童遊園
7	町屋第四児童遊園	25	三端児童遊園	43	町屋八丁目児童遊園
8	尾久第一児童遊園	26	東尾久一丁目児童遊園	44	東日暮里六丁目児童遊園
9	尾久第二児童遊園	27	東日暮里四丁目児童遊園	45	西日暮里六丁目児童遊園
10	尾久第三児童遊園	28	新地児童遊園	46	荒川五丁目児童遊園
11	尾久第四児童遊園	29	仲通り児童遊園	47	東尾久五丁目児童遊園
12	尾久第五児童遊園	30	東尾久二丁目児童遊園	48	西尾久七丁目児童遊園
13	日暮里第一児童遊園	31	東尾久三丁目児童遊園	49	町屋五丁目児童遊園
14	日暮里第二児童遊園	32	花の木児童遊園	50	東日暮里二丁目児童遊園
15	小嶋児童遊園	33	真土児童遊園	51	町屋三丁目児童遊園
16	前沼児童遊園	34	若葉児童遊園	52	東尾久三丁目北児童遊園
17	宮前児童遊園	35	地蔵堀児童遊園	53	町屋八丁目南児童遊園
18	一本松児童遊園	36	江川堀児童遊園	54	東日暮里六丁目児童遊園

■ グリーンスポット等

No.	名称
1	町屋三丁目グリーンスポット
2	千住開道グリーンスポット
3	一本松グリーンスポット
4	西尾久五丁目グリーンスポット
5	荒川三丁目グリーンスポット
6	西尾久六丁目グリーンスポット
7	南千住浄水場遊戯広場
8	汐入せせらぎ広場
9	西日暮里一丁目広場
10	西日暮里六丁目広場
11	南千住六丁目緑地
12	南千住七丁目緑地
13	西尾久八丁目緑地
14	荒川六丁目西グリーンスポット
15	町屋四丁目西グリーンスポット
16	荒川六丁目グリーンスポット
17	東尾久八丁目グリーンスポット
18	荒川一丁目広場
19	荒川五丁目グリーンスポット
20	町屋四丁目北グリーンスポット
21	荒川五丁目西グリーンスポット
22	荒川三丁目グリーンスポット
23	荒川五丁目北グリーンスポット
24	ゆいの森あいさつ広場
25	真土小思い出広場

● 公園

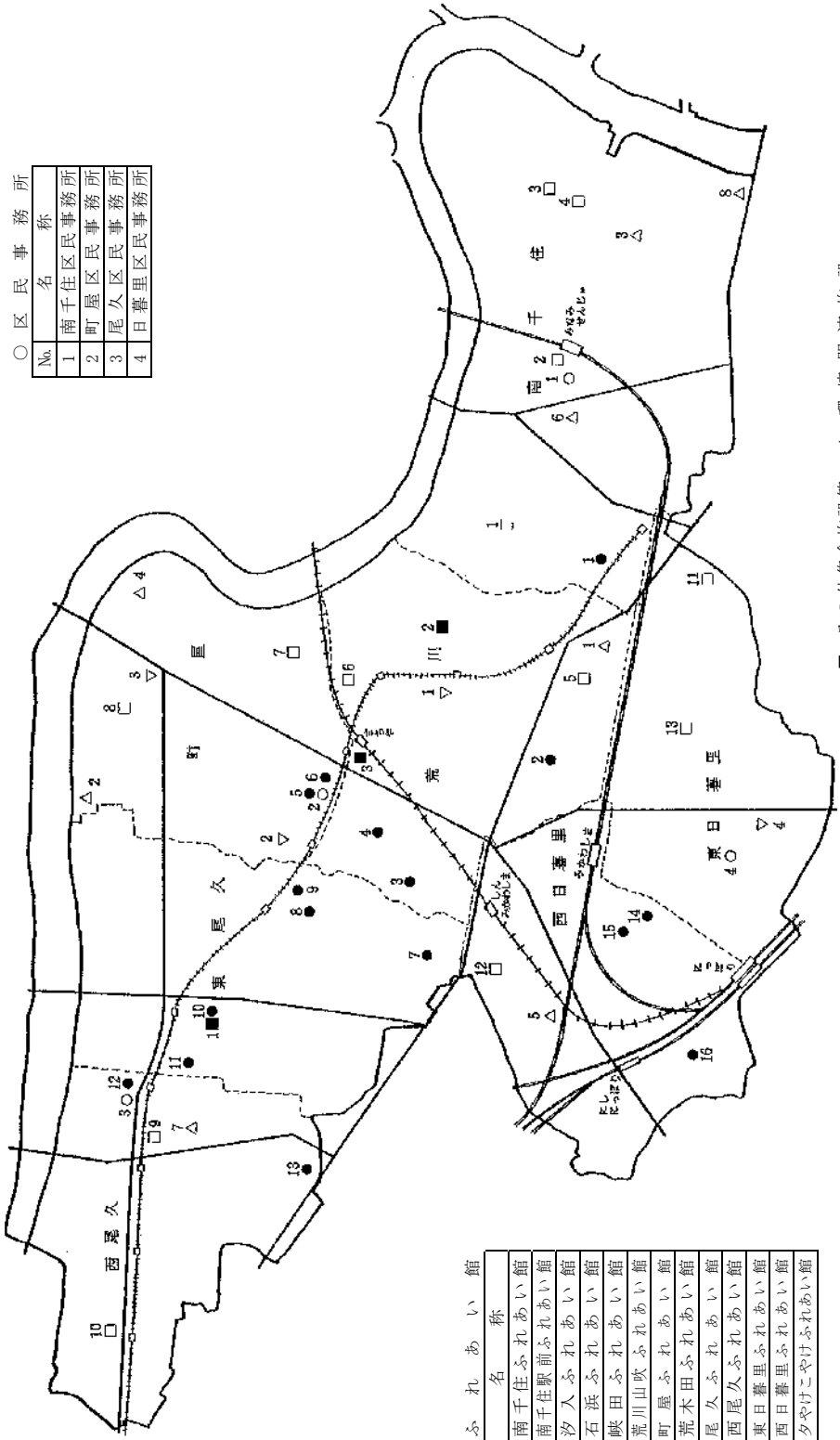
No.	名称
1	荒川自然公園
2	荒川遊園
3	尾久小公園
4	三河島公園
5	尾久八幡公園
6	日暮里公園
7	日暮里南公園
8	尾竹橋公園
9	熊野前公園
10	瑞光公園
11	天王公園
12	荒川公園
13	荒川東公園
14	荒木田公園
15	藍染公園
16	西日暮里公園
17	荒川五丁目公園
18	東日暮里一丁目公園
19	荒川二丁目公園
20	町屋五丁目南公園
21	町屋五丁目北公園
22	西尾久四丁目公園
23	西日暮里六丁目公園
24	荒川八丁目公園
25	荒川三丁目公園
26	荒川二丁目南公園
27	荒川八丁目北公園
28	原公園
29	リバーハープ公園
30	真土公園
31	瑞光橋公園
32	町屋七丁目公園
33	町屋二丁目公園
34	宮前公園
35	南千住三丁目公園

□ スポーツ施設

No.	名称	内容
1	南千住野球場	野球場
2	荒川総合スポーツセンター	プール、体育館、卓球場、キッズルーム等
3	荒川自然公園	野球場、庭球場、徒渉池、ジョギングコース
4	区民運動場	多目的グラウンド、テニス・バスケットボール兼用コート

No.	名称	内容
5	荒川遊園子どもプール	屋外プール
6	荒川遊園スポーツハウス	プール、アリーナ等
7	荒川遊園運動場	多目的広場
8	東尾久運動場	庭球場、小広場
9	東尾久運動場	多目的広場

区民事務所・ふれあい館・区民ひろば館・環境関連施設等位置図



○ 区 民 事 務 所

No.	名 称
1	南千住区民事務所
2	町屋区民事務所
3	尾久区民事務所
4	日暮里区民事務所

■ その他集会施設等

No.	名 称
1	男女平等推進センター (アクト21)
2	荒川さつき会館
3	JOBコーナー町屋

△ 環境関連施設

No.	名 称
1	あらかわエコセンター
2	清掃リサイクル事務所
3	南千住清掃車庫
4	尾竹橋施設
5	日暮里リサイクルハウス
6	南千住リサイクルハウス
7	尾久リサイクルハウス
8	あらかわリサイクルセンター

□ ふ れ あ い 館

No.	名 称
1	南千住ふれあい館
2	南千住駅前ふれあい館
3	汐入ふれあい館
4	石浜ふれあい館
5	峡田ふれあい館
6	荒川山吹ふれあい館
7	町屋ふれあい館
8	荒木田ふれあい館
9	尾久ふれあい館
10	西尾久ふれあい館
11	東日暮里ふれあい館
12	西日暮里ふれあい館
13	タヤけこやけふれあい館

▽ 安全安心ステーション

No.	名 称
1	峠田安全安心ステーション
2	町屋安全安心ステーション
3	荒木田安全安心ステーション
4	日暮里安全安心ステーション

● 区 民 ひ ろ ば 館

No.	名 称
1	南千住区民事務所
2	西部ひろば館
3	三河島ひろば館
4	花の木ひろば館
5	荒川六丁目ひろば館
6	町屋区民事務所ひろば館
7	町屋二丁目ひろば館
8	東尾久小沼ひろば館
9	東尾久ひろば館
10	東尾久三丁目ひろば館
11	熊野前ひろば館
12	宮の前ひろば館
13	尾久区民事務所ひろば館
14	西尾久みどりひろば館
15	日暮里ひろば館
16	西日暮里二丁目ひろば館

広域避難所・防災広場等位置図

